

GYODA 1

Jan.2020

No.883

市報ぎょうだ CITY PUBLIC RELATIONS



年頭のごあいさつ

P.2

特集

今年はいよいよ！東京2020
オリンピック・パラリンピック

P.4





令和2年 年頭のごあいさつ

行田市長 石井直彦

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、行田市制施行70周年の記念すべき節目の年でありました。市民の皆様が主体となって実施した各種記念事業をはじめ、節目となる70周年を盛大にお祝いすることができ、大変嬉しく思っております。

また、このほど行田市の誇る「埼玉古墳群」が、埼玉県内初となる「特別史跡」に指定されることとなりました。我が国を代表する文化財として評価されたことは大変名誉なことであり、今年には東京オリンピック・パラリンピックの開催を控えており、外国人観光客の大幅な増加が見込まれております。本市といたしましては、これを絶好の機会と捉え、インバウンド対応をはじめとした観光振興に一層の力を注いでまいります。

一方で忘れてはならないのが自然災害の脅威です。特に東北や関東甲信越地方を中心に甚大な被害をもたらした台風19号では、記録的な豪雨により本市も大きな被害を受けました。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

とともに、今回の経験を教訓にさらなる安心・安全の確保へと繋げてまいります。

昨年5月、私は新元号「令和」のスタートとともに、行田市政の舵取りを担わせていただくこととなりました。地方自治体を取り巻く環境がより一層厳しさを増す中、行田市がさらなる発展を遂げるには、民間の感覚を取り入れ、将来を見据えたまちづくりへの政策転換が必要であると考えております。市では現在、今後のまちづくりの指針となる「第6次行田市総合振興計画」の策定を進めております。市民の皆様と意思を共有した実効性のある計画づくりを進めてまいります。

市政運営にあたりましては、市民の皆様の声を何よりも大切に、「行田市に住んでよかった、これからも住み続けたい」と思えるような、市民に喜ばれるまちづくりに全力を挙げて取り組んでまいりますので、どうか本年も市政に対するご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして、幸多きすばらしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。



平成から令和へ 行田市の2019年を振り返って

- 1月 10日 有会社羽生モーターズスクール行田・ドローンスクールと「災害時における無人航空機による協力活動等に関する協定」を締結
- 1月 29日 行田市民大学創立10周年記念式典を開催
- 2月 4日 3市3町（群馬県板倉町、千代田町、明和町、埼玉県加須市、羽生市、行田市）による「災害時における利根川両岸3市3町相互応援に関する協定」を締結
- 3月 5日 独立行政法人水資源機構利根導水総合事業所と「災害時における災害対策用機材等の相互融通等に関する協定」を締結
- 3月 16日 「忍川の国埼玉はつらつプロジェクト」の整備完了を記念した竣工式典を開催
- 4月 7日 埼玉県議会議員一般選挙
- 4月 19日 大相撲行田場所を開催
- 4月 21日 市議会議員一般選挙および市長選挙
- 4月 28日 陸王杯第35回行田市鉄剣マラソン大会を開催
- 5月 1日 石井市政1期目がスタート
- 5月 3日 昭和24年5月3日の市制施行から70周年を迎える
- 6月 1日 郷土博物館で「市報にみる行田の歴史」展を開催
- 6月 15日・16日 ラグビー日本代表を応援するためにボランティアら延べ900人と田植えイベントを実施
- 6月 21日 日本フィルハーモニー交響楽団によるソニックアップライマリーコンサートin行田を開催



- 7月 6日 行田市体育協会創立70周年記念式典を開催
- 7月 21日 参議院議員通常選挙
- 8月 23日 「2019年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操」NHKラジオ公開生放送を実施
- 8月 24日 NHK FMラジオ「民謡をたずねて」の公開収録を実施
- 8月 25日 埼玉県知事選挙
- 9月 4日 見沼代用水が世界かんがい施設遺産に登録
- 9月 25日 市長の給与半減条例案が可決
- 10月 1日 本市初の公募による副市長が誕生
- 10月 5日 新ごみ処理施設に関する説明会を開催
- 10月 12日 令和元年台風第19号による浸水被害が発生
- 10月 27日 参議院埼玉県選出議員補欠選挙
- 11月 3日 市制施行70周年・文化の日記念式典を開催
- 11月 11日 F.M.クマガヤ(株)と「防犯・防災情報の緊急放送に関する協定」を締結
- 11月 15日 埼玉古墳群が県内初の特別史跡に指定
- 11月 16日・17日 宝くじスポーツフェアはつらつまさんバレーボールinぎょうだを開催
- 12月 20日 「行田定袋」が経済産業大臣指定伝統的工芸品に指定
- 12月 1日 第63回「浮き城のまち行田」駅伝競走大会を開催



今年はいよいよ! 東京2020 オリンピック・パラリンピック



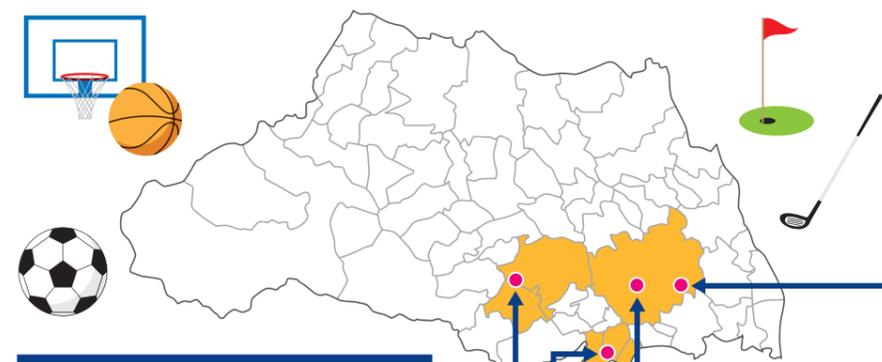
今年、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。
4年に1度のビッグイベントを迎えるために、
本市で実施しているさまざまなスポーツイベントに参加し、
市民一体となって、行田市から日本を盛り上げましょう。



県内で開催される競技種目

東京2020オリンピックは7月24日(金)～8月9日(日)の17日間の日程で、東京2020パラリンピックは8月25日(火)～9月6日(日)の13日間の日程で開催されます。

大会期間中、県内ではオリンピック4競技(バスケットボール、サッカー、ゴルフ、射撃)とパラリンピック1競技(射撃)が開催されます。



ゴルフ(オリンピック) 会場/ 霞ヶ関カンツリー倶楽部(川崎市・狹山市) 日程/ 7月30日(木)～8月2日(日) 男子 8月 5日(水)～8月8日(土) 女子	バスケットボール(オリンピック) 会場/ さいたまスーパーアリーナ(さいたま市) 日程/ 7月26日(日)～8月9日(日)
射撃(オリンピック・パラリンピック) 会場/ 陸上自衛隊朝霞訓練場(朝霞市・和光市・新座市) 日程/ 【オリンピック】 7月25日(土)～8月3日(月) 【パラリンピック】 8月31日(月)～9月6日(日)	サッカー(オリンピック) 会場/ 埼玉スタジアム2002(さいたま市) 日程/ 7月25日(土)、7月26日(日) 7月28日(火)、7月29日(水) 7月31日(金)、8月 1日(土) 8月 4日(火)、8月 7日(金)

聖火リレー

東京1964オリンピックでは、10月6日・7日の2日間、県内で聖火リレーが行われました。市内では6日、太井地区の国道17号で聖火リレーが行われ、沿道の市民から歓迎を受けました。

東京2020大会では、ギリシャ・オリンピアの太陽光で採火された聖火が3月26日に福島県を出発し、全国47都道府県を巡ります。県内では7月7日～9日の3日間行われ、このうち行田市は8日に受け継がれ、大長寺前(行田)から郷土博物館前までの県道128号の区間を走る予定です。



東京1964オリンピック聖火リレーの様子

東京2020パラリンピック 聖火ランナー募集

東京2020埼玉県聖火リレー実行委員会では、東京2020パラリンピック聖火ランナーを募集しています。

【募集期間】2月15日(土)まで
 【募集人数】29人
 【応募要件】2008年(平成20年)4月1日以前に生まれた人(2020年8月1日時点で18歳未満の人は保護者の同意が必要)、

埼玉県にゆかりがある方、自分の意思で火を安全に運ぶことができ

る人(国籍・性別・障がいの有無を問いません。介添えスタッフのサポートは必要に応じて可能)
 【応募方法】県ホームページの上、申し込みください。

【申し込み先】<https://www.pret.saitama.jp/olympic/paralympic/pt-torchbearer.html>
 ▼問い合わせ 県聖火ランナー募集コールセンター ☎048-825-1130 ※土・日曜日、祝日および12月28日～1月5日は除く

スポーツで 心と体を健康に

令和時代は、「人生100年時代」ともいわれる超高齢化社会を迎えます。いつまでも健康で元気に暮らすためには、生活の中で適度な運動が欠かせません。

本市では、行田グリーンアリーナや野球場、庭球場、自由広場など12のスポーツ施設に加え、小・中学校の体育館や校庭を開放するなど、気軽にスポーツに親しみ、心と体の健康が維持できる環境づくりを推進するとともに、さまざま

なスポーツイベントを開催しています。

- 【令和2年主要事業(予定)】
- 4月 陸王杯第36回行田鉄剣マラソン大会
 - 6月 軽井沢ウォーキング
 - 8月 ラジオ体操普及事業
 - 10月 第70回市民体育祭
 - 12月 第64回「浮き城のまち」行田駅伝競走大会

また、市内には体育協会に加盟する地区体育協会や各種目別競技団体の他、子ども向けの学童スポーツ団体、スポーツ少年団があり、幅広い年齢層でそれぞれのスポーツ・レクリエーション活動を実施しています。ぜひ、この機会に運動習慣のない方も気軽に運動を始めましょう。

東京2020オリンピック パラリンピックに向けて

本市では、市民の方が気軽に参加できるさまざまなスポーツイベントを開催しています。日常生活で楽しく体を動かし、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を迎えましょう。

▼問い合わせ スポーツ振興課 ☎556-8336

オリンピック経験者インタビュー



栗原 茂さん(下池守)

1996年アトランタオリンピックに体操日本代表として出場

ライバルに刺激され、また、たくさんの応援を受け、努力を重ねてオリンピックに出場できた

ことは何よりうれしかったです。結果は望むものではありませんでしたが、競技に費やした時間は今でも良い思い出です。

東京2020大会では、ルールを知らない競技でもぜひ応援してみてください。結果の良し悪しに関わらず、最後まで応援してくれることが何よりうれしいことなのです。

オリンピック・パラリンピックを目指す人たちに。並み居るライバルの中で何か抜き出たものを身に付けた人が代表に選ばれ、さらには表彰台に



1996年アトランタオリンピックに出場した栗原さん

立てるのだと思います。その何かを見つけてください。挑戦したその時間は必ず今後の人生の支えになります。一生懸命頑張ってください。

お知らせとお願い

- 医療費控除や事業・農業所得などを申告する方は、金額や収支の内訳などの集計を事前に済ませた上でお越しください。
- 「市民税・県民税申告書」が必要な方は郵送しますのでご連絡ください（申告会場にも申告書を用意しています）
- 市民税・県民税において、次のような制度は原則として期限後の申告では適用が認められません。所得税の

- 確定申告、市民税・県民税の申告のいずれかに必要事項を明記の上、必ず期限内に提出してください。
- ・上場株式等の配当、源泉徴収選択口座内の株式等の譲渡所得を申告するかどうかの選択
- ・白色申告者に事業専従者がいる場合の控除
- ・損失額の繰り越しや、前年以前から繰り越した損失額の控除

医療費控除を受ける方へ

医療費控除を受けるためには、「医療費控除の明細書」が必要です。なお、内容に応じておむつ使用証明書や在宅介護費用証明書などが必要となる場合があります。

また、健康の保持増進および疾病の予防として一定の取り組みを行う方が、特定一般用医薬品等購入費（※）を支払った場合は、通常の医療費控除との選択により、セルフメディケーション税制による医療費控除の特例の適用を受けることができます。この特例の適用を受ける方は、①「セルフメディケーション税制の明細書」の提出および②適用を受ける年分において一定の取り組みを行ったことを明らかにする書類の提出または提示が必要となります。市や税務署から内容の確認を求める場合がありますので、領収書は5年間保存する必要があります。

※特定一般用医薬品等購入費とは、医師によって処方される医薬品（医療用医薬品）から薬局などで購入できるOTC医薬品に転用された医薬品（スイッチOTC医薬品）の購入費をいいます。

集計は必ず事前に

相談時間や待ち時間の短縮のため、必ず事前に自身で集計してください。

①令和元年（平成31年）中に支払った医療費の控除を受ける方
医療を受けた人、病院ごと、診療の内容ごとに集計を行ってください。また、セルフメディケーション税制の特例の適用を受ける場合は、支払った医療費のうち、スイッチOTC医薬品の購入費を明確に区分してください。

②営業、農業、不動産収入がある方
令和元年（平成31年）中の収入、経費について、帳簿や領収書をもとに集計を行ってください。具体的には、水道代、光熱費、交通費、（農業の場合、種苗代、肥料代、農薬代）など項目ごとに集計してください。

※集計がされていない場合は申告相談を受けることができません。必ず事前の準備をした上で会場にお越しください。

- ▶市民税・県民税の申告についての問い合わせ
税務課市民税担当（内線231・232）
- ▶所得税の確定申告についての問い合わせ
行田税務署 ☎556-2121

令和元年（平成31年）分の所得税および消費税の確定申告

行田税務署では、令和元年（平成31年）年分の所得税等の確定申告の相談および申告書の受け付けを2月17日（月）から3月16日（月）まで、個人消費税等は3月31日（火）まで行います。

閉庁日の相談

2月24日（月）および3月1日（日）に限り、熊谷税務署と合同で確定申告書用紙の配布、申告相談、確定申告書の收受および納付相談を行います（現金納付の窓口業務は行いません）。申告相談などの会場は熊谷税務署となります。行田税務署での業務は行っていませんのでご注意ください。

確定申告書等作成コーナーが便利です

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用いただくと、自宅のパソコン・タブレット・スマートフォンから24時間いつでも申告書を作成でき、e-Taxで送信または印刷して郵送のいずれかにより提出することができます。ただし、e-Taxでの送信にはID・パスワードまたはマイナンバーカードが必要となります。詳しくは、ホームページをご覧ください。

▶問い合わせ 行田税務署 ☎556-2121

台風19号の影響による被害を受けられた方へ

令和元年台風19号の影響により被害を受けられた皆さんに、心からお見舞い申し上げます。災害により住宅などに被害を受けられた方は雑損控除等の適用により、所得税等が軽減される場合があります。行田税務署では1月14日（火）から2月13日（木）まで事前予約制による個別相談をお受けします。

令和2年度 市民税・県民税、所得税

申告相談

申告期間は
2月4日（火）から
3月13日（金）まで

市民税・県民税の申告は、前年1年間の所得に対する税額を適正に算出するための課税資料として、申告書の提出をしていただくものです。また、所得税の確定申告も一部、併せて受け付けますので（「受け付けできない申告」参照）、日程および会場を確認の上、ご利用ください。

市民税・県民税の申告が必要な方

令和2年1月1日現在、本市にお住まいで前年中に所得があった方は、原則申告が必要です。ただし、次の方は申告不要です。

- ①所得税の確定申告をする方
- ②給与所得者で勤務先から市に給与支払報告書が提出され、その給与所得以外に所得がない方
- ③合計所得金額が28万円以下の方
※公的年金収入のみの場合、公的年金収入が98万円以下（65歳以上の場合、148万円以下）で他に所得がない方は合計所得28万円以下の方に該当します。

※所得のない方や公的年金収入のみ以外の③に該当する方でも、税務関係証明書が必要となる場合や国民健康保険税、後期高齢者医療保険料の軽減を受ける場合には、申告をする必要があります。

令和2年度 市民税・県民税申告相談開催日程

【受付時間：午前9時～午後3時30分（相談時間：午前9時30分～午後4時）】

期日	曜日	会場	対象地区（参考）	混雑予想
2月4日	火	太井公民館	西新町、苅里山町、清水町	大混雑
5日	水		門井町1・2・3丁目、棚田町1・2・3丁目、押上町、深水町	大混雑
6日	木	持田公民館	持田1・2・3丁目	混雑
7日	金		持田4・5丁目、大字持田、前谷、駒形1・2丁目	混雑
12日	水	中央公民館（みらい） 第1学習室	大字佐間、佐間1・2・3丁目	混雑
13日	木		旭町、向町、緑町、下忍、堤根、樋上	大混雑
14日	金		埼玉	混雑
16日	日		全地区	混雑
17日	月		野、渡柳、利田	混雑
18日	火		谷郷1・2・3丁目	大混雑
19日	水	総合体育館（グリーンアリーナ） 2階 研修室	大字谷郷、栄町、斎条、和田	混雑
20日	木		上池守、下池守、皿尾、中里、小敷田、白川戸	混雑
21日	金	荒木、小見	混雑	
26日	水	長野公民館	桜町1・2・3丁目、富士見町1・2丁目	混雑
27日	木		大字長野、長野1・2・3・4・5丁目	混雑
3月2日	月	総合福祉会館（やすらぎの里） 第3研修室	須加、下中条	混雑
3日	火		北河原	混雑
4日	水		酒巻、犬塚、馬見塚	大混雑
5日	木	太田公民館	中江袋、南河原	混雑
6日	金		藤原町1・2・3丁目、若小玉、藤間、関根	大混雑
9日	月	下須戸、小針、真名板	混雑	
11日	水	商工センター	大字忍、忍1・2丁目、本丸、天満	混雑
12日	木		矢場1・2丁目、行田、宮本、中央	大混雑
13日	金		城西1・2・3・4・5丁目、城南	混雑

※午前中は混みます。時間には余裕をもってお越しください。

受け付けできない申告

消費税や贈与税に関する申告の他、所得税の確定申告のうち次のようなものは、市の申告相談ではお受けできませんので、行田税務署にご相談ください。

- ・株式や土地の譲渡に関する申告
- ・繰越損失の申告
- ・青色申告
- ・先物取引に関する申告
- ・過年度（平成30年分以前）の申告
- ・亡くなった方、外国人の方の申告
- ・住宅ローン控除のうち長期優良認定住宅、増改築等に関するもの

申告相談にお持ちいただくもの

- ・印鑑
- ・平成31年1月から令和元年12月までの収支計算の分かる書類
- ・会社などにお勤めの方または公的年金等を受給されている方は、源泉徴収票（原本）
- ・社会保険料、生命保険料、個人年金保険料、介護医療保険料、地震保険料、国民年金保険料、国民健康保険税、介護保険料などの払込証明書
- ・医療費控除を受ける方は医療費控除の明細書、寄付金控除を受ける方は領収書など、その他必要な控除証明
- ・マイナンバーカード（個人番号カード）または通知カードおよび運転免許証などの身分証明書（原本）
- ・控除対象配偶者および扶養親族の方のマイナンバーカードまたは通知カードなど個人番号の確認ができるもの（原本）
- ・所得税の還付がある場合、申告者の口座番号が分かるもの

ご注意ください

- ・表中の対象地区はあくまでも参考です。いずれの会場でも、対象地区以外の方の申告相談も受け付けています。
- ・市役所税務課窓口での申告相談は受け付けていません。
- ・申告内容によっては、税務署に相談していただく場合があります。

新ごみ処理施設の整備に関するお知らせ

鴻巣市・行田市・北本市が共同で進めている新ごみ処理施設の整備について、令和6年度中の稼働を目指し、準備を進めてきましたが、協議の結果、白紙解消とすることで合意しました。

今後の対応など詳細は、決まり次第お知らせします。

▶**問い合わせ** 鴻巣行田北本環境資源組合計画建設課 ☎501-6708、環境課環境業務担当 ☎556-9530

石井市長から市民の皆さんへ

私は、少しでも市民負担を少なくするため、より効率性を重視してごみ処理施設を整備すべきという考えを示してまいりましたが、他の構成市との調整がつかず大変残念でなりません。

今後におきましては、市民生活に影響が及ばないよう、できるだけ早く新たな施設整備に向け取り組んでまいります。

台風19号による浸水被害にあわれた方へ 水道料金などの軽減を実施しています

このたびの台風19号により床上・床下浸水被害にあわれ清掃などで水道を使用された方を対象に、次のとおり水道料金・下水道使用料の軽減を実施しています。

- ▶**軽減内容** 1水道使用者につき、1回限り、最大10立方メートルを減量※ただし、基本水量を超えた使用水量が対象
- ▶**対象** 床上・床下浸水被害にあわれた水道を使用している方
- ▶**その他** 申請時に必要となる書類などの詳細は、水道課または下水道課へ問い合わせください。
- ▶**申請先** 水道課
- ▶**問い合わせ** 水道課業務担当 ☎553-0131 または下水道課業務担当 ☎564-0303

新しい学校の校名を募集します

教育委員会では、令和4年4月に次の学校を再編成し、新たな学校の開校に向けた準備を進めています。これに合わせ、保護者や地域の方、教職員で構成する準備委員会および学校運営部会を組織し、新しい学校の校名について検討を始めました。新しい学校として、子供たちが夢や希望を持ち、地域からも親しまれる校名を募集します。ぜひ、ご応募ください。

▶再編成対象校

- ・中央小と星宮小
- ・見沼中学校区の小中学校(見沼中、北河原小、荒木小、須加小)

▶募集期間

1月15日(水)～2月28日(金)

▶応募資格

市内外を問わず応募可

▶応募条件

- ①【中央小・星宮小】「中央小」「星宮小」を使用することはできません。
【見沼中学校区小中学校】「北河原小」「荒木小」「須加小」を使用することはできません。
- ②漢字、ひらがな、またはカタカナで表記され、読み書きが簡単な名称
- ③児童・生徒や保護者、地域の方の理想や願いが込められた名称
- ④新しい学校としてふさわしい名称
※①および②の条件を満たし、③または④のいずれかに該当すること

▶応募用紙配布および応募箱設置場所

市役所案内、各公民館、コミュニティセンターみずしろ、行田グリーンアリーナ、忍中、見沼中、中央小、星宮小、北河原小、荒木小、須加小

▶応募方法

応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、持参、郵送、FAX、Eメールで教育総務課に提出するか、応募箱に投函してください。応募用紙を使用せずEメールで応募する場合は、①再編対象校(「中央小と星宮小」または「見沼中学校区」と記載)②氏名③住所④在校生、卒業生、保護者、対象地区在住者(過去に住んでいた方を含む)、教職員(過去に対象校に勤務していた方を含む)、その他のいずれか⑤新校名(ふりがな)⑥その校名にした理由を入力してください。【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市教育委員会教育総務課 【FAX】556-0770 【Eメール】gakkosaihen@city.gyoda.lg.jp

▶校名候補選定方法

- ・応募のあった校名案とその理由をもとに、準備委員会、学校運営部会で学校名の候補を選定します。
- ・必ずしも応募数の多い校名案を校名候補として決定するものではありません。

▶申し込み・問い合わせ

同課学校再編・小中一貫校推進担当 ☎556-8311

統計分野で表彰を受けた方を 紹介します

11月14日に埼玉会館で行われた「県民の日記念式典」において、長年にわたり統計調査に尽力された統計調査員が、埼玉県知事より表彰を受けました。

埼玉県表彰規則に基づく表彰



長島 榮代子氏
(須加)

また、11月22日に埼玉会館で「埼玉県統計功労者表彰式」が行われ、同じく統計調査に尽力された次の方々も表彰されました。

総務大臣表彰



田口 康子氏
(持田)

埼玉県知事表彰 長島善江氏(押上町)
経済産業省感謝状 佐久間久美代氏(門井町)
埼玉県統計協会会長表彰 金沢宏子氏(埼玉)
鏑田裕子氏(荒木)

▼問い合わせ 企画政策課統計担当(内線310)

「みんなで目指すまちづくり会議」 市民提言書を市長に提出しました



市では現在、令和3年度から10年間のまちづくりの羅針盤となる「第6次総合振興計画」の策定作業を進めています。その過程で、市民の意見を計画に反映させるため、住民基本台帳から無作為抽出した市民と公募市民の計23人による「みんなで目指すまちづくり会議」を4回にわたって開催し、将来の目指したい街のイメージや現状の課題、実施すべき施策などを話し合いました。

このたび、その検討の成果を提言書として取りまとめ、代表者4人が市役所を訪れて市長に提言書を手渡しました。市では、この提言書を踏まえて、今後、第6次総合振興計画の原案を作成していきます。

▶**問い合わせ** 企画政策課企画政策担当(内線311)

ご参加ください 「市民と市長のタウンミーティング」

市では、市民の皆さんの「声」を市政に反映させるため、市政全般についての意見交換を行う「市民と市長のタウンミーティング」を次の地区で開催します。申し込みは不要です。ぜひご参加ください。

▶開催日時・場所

【荒木】1月17日(金)午後6時30分～8時・荒木公民館

【北河原】2月4日(水)午後6時30分～8時・北河原公民館

▶**問い合わせ** 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

「行田足袋」が国の伝統的工芸品に 指定されました

11月20日、経済産業大臣が指定する伝統的工芸品に、行田市で製造される「行田足袋」が指定されました。



行田足袋

伝統的工芸品

「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」に基づいて、経済産業大臣により指定された日本の伝統工芸品が「経済産業大臣指定伝統的工芸品」となります。

伝統的工芸品指定の要件

指定を受けるには、次のすべての要件を満たす必要があります。

1. 主として日常生活で使われるもの
2. 製造過程の主要部分が手作り
3. 伝統的技術または技法によって製造
4. 伝統的に使用されてきた原材料
5. 一定の地域で産地を形成

今後の発展に向けて

国の伝統的工芸品に指定されたことで、伝統的工芸品産業の振興に関する法律に基づき、後継者育成や販路拡大など経済産業省のさまざまな支援が受けられます。地域の伝統工芸から日本を代表する伝統的工芸品の一つとして、「行田足袋」のさらなる発展が期待されます。

▶**問い合わせ** 商工観光課商工振興担当(内線374)

2020年農林業センサスにご協力ください

2月1日(土)を基準日として、全国一斉に農林業の国勢調査といわれる「2020年農林業センサス」が実施されます。5年ごとに実施されるこの調査は、わが国の農林業・農山村地域の実態を明らかにし、今後の農林業の政策に役立てることを目的としています。

1月中旬以降、調査員が調査の対象となる世帯(組織)を訪問しますので、ご協力をお願いします。なお、この調査は、統計法に基づく基幹統計調査として実施しますので、調査内容を統計以外の目的で使用することはありません。

また、調査員には守秘義務が課せられている他、記入していただいた調査票についても厳重に管理しますので、ご安心ください。

▶**問い合わせ** 企画政策課統計担当(内線310)

乗用農機具(コンバイン・田植え機・トラクターなど)のナンバー登録はお済みですか

軽自動車税(種別割)は公道を走るか走らないかに関わらず、対象となる車両を所有していることで課税されます。乗用農機具(大型特殊自動車に分類されるものを除く)をお持ちの場合は、課税客体としての登録が必要です。

購入時には必ず税務課へ届け出の上、ナンバーを取得してください。また、車両を入れ替えた場合も届け出が必要となります。なお、すでに対象となる乗用農機具をお持ちでナンバーを取得していないものがありましたら、ご連絡ください。

▶**問い合わせ** 同課市民税担当(内線235)

行田市指定市民保養施設利用料金補助制度が終了となります

これまで、市民の皆さんにご利用いただいた「行田市指定市民保養施設利用料金補助制度」は、3月31日までの宿泊に対する補助をもって終了します。長い間のご利用、ありがとうございました。

なお、「湯ったりあったか元気増進事業」は、今後も拡充を図り継続しますので、ぜひご利用ください。

▶**問い合わせ** 地域づくり支援課くらし安心担当(内線252)

行田市市民公益活動推進委員会の委員を募集します

市では、市民、NPOおよび地域活動団体がさまざまな分野で行う市民公益活動を支援し、多様な主体による協働のまちづくりを推進するための組織として、「行田市市民公益活動推進委員会」があります。

このたび、市民の皆さんの活動がさらに広がるよう、さまざまな取り組みを行っていただくための委員を募集します。委員になって、一緒に市民公益活動を盛り上げていきましょう。

▶募集委員

- ①公募市民選出委員(応募日現在、市民公益活動を行う団体に所属していない方)
- ②市民公益活動団体選出委員(NPO法人、行田市市民公益活動登録団体に所属している方。ただし、同一の団体からは1人のみの選出)
※団体に所属している方の公募市民枠での応募はできません。

▶応募資格

- ①②とも次の要件を全て満たす方
- ・市内に在住または通勤通学しており、令和2年3月1日現在満18歳以上の方
- ・会議(約2時間)に出席し、意見の発言ができる方(平成29年度は3回、30年度は3回開催)
- ・委員会が主体となって実施するイベントに参加するなど、一緒に活動できる方
- ・応募日現在、本市の他の附属機関の委員の職にない方
- ・市職員および市議会議員でない方

▶募集人数

①5人 ②10人

▶任期

委嘱した日から2年間

【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 地域づくり支援課

【FAX】048-556-3083

【Eメール】chiikizukuri@city.gyoda.lg.jp

▶**選考方法** 書類審査の上決定し、結果は全員にお知らせします。

▶**問い合わせ** 同課協働推進担当(内線253)

軽自動車やバイクなどの廃車・変更の届け出をお忘れなく

軽自動車・バイクなどにかかる軽自動車税(種別割)は、毎年4月1日現在の所有者(登録名義人)に課税されます。次のようなときは、必ず届け出をしてください。

- ・売買や譲渡により所有者が変わった
- ・行田市を転出した
- ・車両を入れ替えた
- ・車両を廃棄した
- ・車両を盗まれてしまい今は所有していない
- ・所有者が死亡した

車種	届け出に必要なもの	届け出・問い合わせ
原動機付自転車(125cc以下のもの)	名義変更 → 新名義人の印鑑(朱肉を使用するもの。認印可) 標識交付証明書 譲渡証明書	税務課市民税担当(内線235)
行田市・南河原村ナンバーの車両	廃車 → ナンバープレート 名義人の印鑑(朱肉を使用するもの。認印可) 標識交付証明書	
小型特殊自動車(農耕用トラクターなど)	①検査登録事務所には 廃車 → ナンバープレート※必要書類などは検査登録事務所へ問い合わせください。 ②市役所には 名義変更 → 登録事項等証明書 譲渡証明書 新名義人の印鑑(朱肉を使用するもの。認印可) 廃車 → 登録事項等証明書 名義人の印鑑(朱肉を使用するもの。認印可)	※検査登録事務所と税務課の両方へ届け出が必要です。 ①関東運輸局熊谷自動車検査登録事務所 ☎050-5540-2027 ②税務課市民税担当(内線235)
その他の二輪車(125ccを超えるもの)	名義変更 廃車 住所変更	関東運輸局熊谷自動車検査登録事務所 ☎050-5540-2027 軽自動車検査協会埼玉事務所熊谷支所 ☎050-3816-3112
軽自動車(三・四輪車)		

▶**問い合わせ** 同課市民税担当(内線235)

令和元年度中学生の「税についての作文」入賞者(敬称略)

国税庁と全国納税貯蓄組合共催の中学生の「税についての作文」募集に、行田税務署管内の中学生から4千996編もの応募がありました。市内からは次の生徒さんが入賞しましたので紹介します。

埼玉県納税貯蓄組合総連合会 優秀賞

(順不同)

身をもって体験した税金のありがたみ

忍中学校3年 小林 美輝

「死」より「生かす」ための税金

行田中学校2年 山崎 柚希

税について

長野中学校2年 堀野 心桃花

私も納税者の一人

埼玉中学校2年 長沢 ひなた

小さなうれしさ

太田中学校1年 高橋 心寧

将来の年金ではなく年金の将来を考える

西中学校3年 駒野 真子

税に救われた命

南河原中学校2年 河合 亮佑

埼玉県行田県税事務所長賞

命ははぐくむ税金

長野中学校1年 中村 萌

行田税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞

金賞

普段の暮らしを幸せに

太田中学校1年 小泉 凜佳

行田税務連絡協議会長賞 優秀

明るい未来

長野中学校3年 金子 琉生

行田税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞

銀賞

(順不同)

老後生活の不安と今私にできること

行田中学校3年 越 もえ香

税金のありがたみ

長野中学校3年 赤羽 月海

税金の大切さ

行田税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞

銅賞

税金に誇りを

西中学校3年 牛嶋 蒼彩

見沼中学校3年 大沢 美結

▼**問い合わせ** 行田税務署 ☎556-2121 (自動音声案内2番を選択)

ご存じですか 教育振興奨励金

市では、学校教育の他、市内で教育振興に沿った活動を行っている個人や団体の皆さんを対象に、奨励金を交付しています。

- ▶ **申請期間** 2月3日(月)～20日(休)
- ▶ **対象** 社会教育、スポーツ活動および青少年の非行化防止活動の充実・向上のための事業(地域などに開かれた事業であり、一部の会員などに対象限定しないもの)
- ▶ **交付限度額**
個人の場合…5万円
団体の場合…20万円
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 教育総務課総務担当 ☎ 556-8311

ご利用ください 就学援助費

経済的な理由により就学が困難な小・中学校児童・生徒の保護者の方に、就学費用の一部を援助しています。困りの方は、ご相談ください。

- ▶ **対象**
 - ・市民税が非課税の世帯
 - ・児童扶養手当(児童手当とは異なります)を受給している世帯
 - ・その他、経済的に就学援助費が必要と認められる世帯など
- ▶ **援助内容** 学用品費、給食費、修学旅行費など ※詳細は市ホームページをご覧ください。
- ▶ **相談・申請・問い合わせ** 各学校または教育総務課財務施設担当 ☎ 556-8311

小・中学校の指定学校変更について

市では小・中学校の通学区域を規則で定めていますが、次に該当するときは、保護者の申し立てにより、指定した就学校を変更することができる場合があります。

▶ 区域外就学(指定学校変更)許可基準

願出の種類	該当学年	許可基準	許可期限	添付書類
最終学年	小学6年生 中学3年生	最終学年途中で転居・転出し、通学上および指導上支障がない場合	卒業まで	—
学期途中	小学1～5年生 中学1～2年生	学期途中で転居・転出し、通学上および指導上支障がない場合	学期末まで	—
住宅新築および転居予定	全学年	・家屋登記、住宅ローンなどの融資手続きのため住民票のみ異動した場合 ・自宅の新築およびマンション・アパートの入居などによる転入、転居予定があり通学に支障がない場合	入居予定日まで	次のいずれか ・建築確認書 ・工事請負契約書 ・売買契約書 ・賃貸契約書
両親共働きなど留守家庭	全学年	保護者が共働きなどにより留守となる家庭で、祖父母などの家から就学する場合、その通学区	事由の存する期間	勤務証明書または営業証明書
身体的および精神的理由	全学年	身体的理由で、通学途中の安全確保のため、指定学区外の学校に就学する場合	事由の存する期間	医師の証明書
		登校拒否が客観的に予想される場合		学校長の意見書
家庭の事情により、住所異動ができない者	全学年	市内に居住していることが証明され、学区内の学校へ就学する場合	住民登録が行われるまで	賃貸契約書または民生委員・児童委員が記載した居住証明書
特別支援学級に入学する者	全学年	就学指定校に該当する特別支援学級がない場合	卒業まで	—
地域の事情	全学年	教育委員会が、指定校の変更を認めている地域(許容地域)	卒業まで	—

▶ 指定学校を変更することができる場合の手続き

令和2年度に入学する方は、2月20日(木)までに指定学校変更申立書を教育総務課へ提出してください。教育委員会による審査後、変更承諾書を交付します(その他の方は、随時受け付け)。

- ▶ **相談・申請・問い合わせ** 同課総務担当 ☎ 556-8311

令和2年行田市新成人を祝う会実行委員会 ハタチの抱負

1月12日(日)、産業文化会館ホールで令和2年行田市新成人を祝う会が開催されます。ここでは、この式典の企画を行ってきた実行委員長に二十歳を迎えた心境や抱負などを語っていただきます。

「昔も今もこれから」

今年度、令和という大きな節目となり、また私たちも二十歳という大きな節目を迎えることができました。私たちが健やかにここまで育つことができたのは家族をはじめ、先生方、友人、その他の多くの皆さまとの出会いと支えのおかげだと思っております。この場をお借りして深く感謝申し上げます。最近、成人式の実行委員会を通して旧友と再会することが多くありました。その際、「みんなが口をそろえて「昔と全く変わらないね」と言っている。この20年間、私は皆さんの経験を、たくさん学ばせていただきました。自分な



実行委員長
大湯 翔悟さん
(長野中学校出身)

りにさまざまなことができるようになる、「成長しているな」と実感している中で、その言葉を聞いて「自分は今から見れば成長できていないじゃないか」と思ったのです。しかし、そのあと続けて言われたのが「変わっていかなくて安心した」という言葉でした。これは「昔と変わらず、全力で何事も取り組んでいるね」という意味だったそうです。成人となり、他者からの見方が変わったとしても、自分を急に変えることはできません。むしろこの20年間で「自分らしさ」が生まれたと感じております。今まで積み重ねてきた自分自身を信じ、これからは全力で日々精進していきたいと思えます。結びに、二十歳を迎える行田市の新成人を代表いたしまして、皆さま、これからも御指導よろしく願いいたします。

▼ **問い合わせ** ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎ 556-8319

ご活用ください 入学準備金貸付制度

市では、高校・大学などへ入学を希望する方の保護者に対して、経済的負担の軽減を図るため、予算の範囲内で入学準備金の貸し付けを行っています。

- ▶ **申請期間** 2月3日(月)～20日(休)
- ▶ **貸付金額** ①大学、短大および専門課程を置く専修学校の場合…30万円
②高校、高専および高等課程を置く専修学校の場合…20万円
- ▶ **対象** 市内に6カ月以上居住し、市税を完納している方※連帯保証人(本市に居住し、一定の職業または相当の資産を有する方)が必要です。

- ▶ **申請時に添付する書類**
 - ・在学または出身学校長が大学・高校などの長に提出する調査書の写し
 - ・家庭調書
 - ・住民票の写し(世帯全員)
 - ・承諾書
- ▶ **貸し付け決定後に提出する書類**
 - ・借用書※連帯保証人が必要です。
 - ・入学許可書または合格通知書
- ▶ **返還方法** 3カ月を据え置き、大学については50カ月以内、高校については35カ月以内で毎月の分割払い
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 教育総務課総務担当 ☎ 556-8311

市内小・中学校の長期休業日を変更します

令和2年4月から市内小・中学校の夏季休業日、冬季休業日を変更します。

- 【夏季休業日】7月21日～8月26日
- 【冬季休業日】12月25日～1月6日
- ▶ **問い合わせ** 学校教育課 ☎ 556-8316

交通遺児の保護者へ入学準備金を支給します

- ▶ **対象** 児童・生徒の保護者が次の条件をいずれも満たす場合
 - ①養育している児童・生徒の父もしくは母または両親が交通事故で亡くなっている場合
 - ②本市に住所を有し、かつ引き続き1年以上居住している場合
- ▶ **支給金額**
 - 【小学校へ入学する場合】1人につき3万円
 - 【中学校へ入学する場合】1人につき5万円
 - 【高等学校へ入学する場合】1人につき7万円
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 3月31日(火)までに防災安全課交通担当(内線284)

市では、誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、地域での支え合いの仕組みづくりを進めていくため、第3期の行田市地域福祉計画と行田市社会福祉協議会の第3期の行田市地域福祉活動計画を統合した、行田市地域福祉推進計画(令和2年度～令和6年度)の策定を進めています。このたび、新たな計画(案)がまとまりましたので、市民の皆さんから意見を募集します。

▼意見募集期間 1月7日(火)～2月6日(木)

▼閲覧場所 福祉課、市政情報コーナー、南河原支所、行田市社会福祉協議会、市ホームページ

▼意見提出方法 住所、氏名、電話番号を明記の上(様式自由)、持参(土・日曜日、祝日を除く)、郵送、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【持参・郵送】〒361-1860 行田市本丸2-5 行田市福祉課【Eメール】tukusi@city.gyoda.lg.jp

▼提出された意見の取り扱い 個人を特定できないように編集し、概要を公表します。なお、個別には回答しません。

▼その他 電話や口頭での受け付けはできません。

▼問い合わせ 同課一太郎サポート推進担当(内線2005)



オレンジカフェ ～認知症に関わる方(本人、家族、支援者など)の集い～

オレンジカフェとは、認知症の方や家族、地域の方、医療介護の専門職、ボランティアなど、どなたでも気軽に参加できる集いの場所です。お茶を飲みながらの交流の他、認知症に関する講話やレクリエーション、専門職への相談などができます。

ここでは、市で委託している市内8カ所の事業者(開催場所)を紹介します。



認知症予防体操の様子

実施事業者・開催場所	日時	電話番号	参加費
行田中央総合病院 (富士見町2-17-17 C棟4階職員食堂)	毎月第1水曜日午後2時～4時	553-2007	100円
地域包括支援センターまきば園 (白川戸275)	毎月第1土曜日午前10時～正午	550-1777	100円
行田協立診療所/ケアセンターさきたま (本丸18-3)	毎月第2水曜日午後2時～3時30分	556-4581 556-4612	無料
GENKI NEXT行田城西 (城西2-7-39パークフロントA102号室)	毎月第3土曜日午後1時30分～3時	594-9854	100円
地域包括支援センターふあみいゆ (下須戸65-1)	毎月第4月曜日午後1時30分～3時30分	558-0088	無料
特別養護老人ホーム緑風苑 (須加1529)	毎月第4火曜日午後2時～4時	557-3115	無料
ミキ薬局 埼玉行田店 (佐間1-27-3)	毎月第4水曜日午後2時～4時	555-3191	100円
特別養護老人ホーム行田さくらそう (藤間352-1)	毎月第4木曜日午後2時～3時30分	559-3030	無料

※事前の申し込みは必要ありません。当日会場にお越しください。
※開催日時は変更となる場合があります。

▶問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)または各事業所

農用地区域除外などの申し出の受け付けを一時停止します

市では、農業振興地域の整備に関する法律に基づき、優良農地の確保と農業の振興を図るため、昭和48年度に「行田農業振興地域整備計画(以下、計画)」を策定しています。

この計画は、定期的に見直しを行っていますが、現行の計画が10年以上経過し、現在の状況と乖離した状態となっています。そのため整合性を図る必要があることから、令和2年度に計画の全体見直しを行う予定です。この間、関係機関との協議を伴うことから、令和2年10月分の農用地区域除外などの申し出の受け付けを一時停止します。なお、同年4月分の受け付けは行いますので、計画がある方は早めの相談をお願いします。

▶問い合わせ 農政課農政担当(内線373)

令和2年度の行田市生活道路等整備事業評価が閲覧できます

市民の皆さんから寄せられた道路などの整備にかかる種々の要望の事業化に当たり、公平性・透明性を確保し、かつ効率的な事業執行が図れるよう「行田市生活道路等整備事業評価システム」を導入しています。

なお、事業評価の結果は、次の場所で閲覧できます。

▶閲覧場所および内容

- ①【道路治水課】生活道路や生活排水路の整備要望に関する事業評価
- ②【農政課】農道や農業用排水路の整備要望に関する事業評価

▶問い合わせ ①については道路治水課道路建設・維持補修・治水の各担当 ☎550-1553、②については農政課耕地担当(内線388)

明るい選挙啓発ポスター入選作品を紹介します

行田市明るい選挙推進協議会と行田市選挙管理委員会が主催する「明るい選挙啓発ポスターコンクール」に、小学生の部211点、中学生の部32点、合計243点の応募がありました。審査の結果、小学生の部5点、中学生の部2点、合計7点が入選(金賞)作品として選ばれました。

なお、入選作品は次のとおりです。

ポスター展示会

▶期間 1月22日(火)～31日(金)
▶場所 市役所ロビー
▶その他 1月31日は午前だけの展示となります。

小学生の部



南小学校6年 石川 未悠さん



南小学校6年 牛込 さくらさん

中学生の部



忍中学校1年 横田 朱音さん



見沼中学校3年 須田 爽香さん

小学生の部 (続)



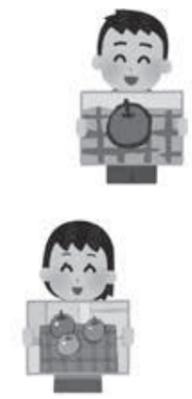
中央小学校6年 砂田 真采さん



中央小学校6年 服部 華和さん



南小学校6年 三嵩 優輝さん



▶問い合わせ 選挙管理委員会(内線219)

南部地区

	氏名	担当地区など	電話番号
1	○継田由喜子	大町、一佐間	556-2923
2	○中山あや子	二佐間(一丁目3、5~9、13~15、二丁目1)	556-0443
3	小田嶋美和子	二佐間(一丁目16~20、26~30)	554-5789
4	山崎 孝子	神明(二丁目2~11)	553-5055
5	井桁 宏治	神明(二丁目12~19)	556-4291
6	清岡美代子	三間(三丁目8~10、13~27)	553-1514
7	○梅田伸一郎	三間(三丁目1~7、11、12、大字佐間)	554-7296
8		緑町	
9	大村佐知子	向町(1、5、6、16、17、22、23、29)、一向、行田10、天満1	556-5235
10	多田 邑枝	向町(上記以外、二向)	554-0543
11	○田中 暁美	旭町(1~8)	553-2333
12	清水 京子	旭町(9~16)	556-2859
13	○岡島 薫	富士山東・西、上埼玉	559-2408
14	本間 義廣	百塚	559-0170
15	五十嵐次雄	片原第一、第二、下埼玉	559-4435
16	長沢 邦夫	片原第三、杉原	559-4452
17	○長沢 純子	利田、渡柳上・下	559-0497
18	早瀬美恵子	野原、上手、谷端	559-1472
19	○番場 泰稔	野中、宿	559-1310
20	小林 孝次	下忍	553-0722
21	○戸塚 正	堤根	555-3871
22	○立石 昌代	樋上、下忍団地	553-3112
23	山口 尚美	(主任児童委員) ※	554-9251
24	○新井 礼子	(主任児童委員)	559-2755

※地区担当民生委員から主任児童委員へ委嘱換え

*緑町地区については、後任者が決まるまで山口尚美主任児童委員へご連絡ください。

中央地区

	氏名	担当地区など	電話番号
1	石川 法男	中央、エクセル行田中央	556-2934
2	根岸 君枝	宮本	556-3317
3	○岡安 真代	北谷区東町、一北谷	556-3844
4	藤野 友子	二北谷、六ツ門、帯廓	554-6460
5	○小林 繁	本丸(本丸1、2、8~17、18の一部)	556-3652
6	○中村 雅昭	一内、二内行田、元町	090-2559-9030
7	橋本 幸子	三内行田、大手町	556-3303
8	大須賀多美子	一天満、二天満	556-3609
9	○安原 初美	矢場一丁目の一部、矢場二丁目	556-5480
10	○戸田 祐子	田町、上荒井	554-5019
11	齋藤 一恵	成田(本丸3~7、18~23、16の一部)	090-5330-7192
12	原田 充義	城西2丁目	556-3000
13	平岩 満	城南	556-8231
14	○小林 順子	駒形、南駒形	556-7727
15	関本 俊之	西駒形	556-1752
16	大河原 宏	二持田第二(城西五丁目1~4、大字持田)	556-4641
17	○西田 静子	二持田第二(城西五丁目5~10、持田1丁目5~9)	080-1306-5656
18	○石塚 洋子	二持田第二(城西三丁目)、蔵場	553-0103
19	岡田 直子	下町、二本町	555-3200
20	遠藤 優子	一本町、新町、八幡町	553-0907
21	松岡 規子	矢場一丁目の一部	556-2518
22	瀧田 昭子	(主任児童委員)	556-2201
23	見澤はるみ	(主任児童委員)	554-2347



民生委員・児童委員委嘱状伝達式の様子

西部地区

	氏名	担当地区など	電話番号
1	○茂木 祥江	菅穀(埼玉トヨタ南側水路より北側)	553-7486
2	○中 孝司	菅谷(埼玉トヨタ南側水路より南側)	553-5060
3	清水 繁子	一持田(旧国道125号線より北側)	553-0965
4	菅野 邦男	一持田(旧国道125号線より南側)、県営持田団地	555-1904
5	西内喜美子	二持田第一	556-5097
6	北川 捷	持田五丁目	553-0268
7	○三上 敏夫	持田長町	554-7788
8		持田菊野台	
9	○東嶋 和之	持田砂原(三丁目32、四丁目1、4~13、18~21)	554-5094
10	○加賀見春男	持田砂原(二丁目18、三丁目28~31、四丁目2~3)	554-1929
11	平山 和夫	三井砂原	556-3230
12	中田 英夫	持田西	556-3004
13	三村しず子	三持田東部、三持田大宮口	554-7599
14	平塚 英子	三持田西部	554-3748
15	本山 慶子	前谷	554-5676
16	和泉みち子	棚田町一丁目(新幹線より南側)	554-8865
17	増田 實	棚田町一丁目(新幹線より北側)、棚田町二丁目	554-2735
18	○金子袈裟己	門井町一丁目、ローヤルシティ行田	553-1228
19	井上のぶ子	門井町二丁目	555-2425
20	○石井 繁	第三門井(1~15)	555-1607
21	○塚本 順子	第三門井(16~27)	556-5200
22	長島 敬二	押上町(南大通より北側)	554-7998
23	小川美穂子	押上町(南大通より南側)、門井団地	556-3817
24		西新町(7班~12班、14班~18班)	
25	木暮 要	西新町(1班~6班、13班)	556-6737
26	新井 幹幸	棚田町三丁目	556-5615
27	福島 和枝	深水町	553-1510
28	上田 恵司	壱里山町	554-4525
29		清水町(1~3番地)	
30		清水町(4~14番地)	
31	○大木 葉子	(主任児童委員)	554-0168
32	堀内 由紀	(主任児童委員)	090-2233-1241

*欠員の地区については、後任者が決まるまで福祉課トータルサポート推進担当へご連絡ください。

▶問い合わせ 福祉課トータルサポート推進担当(内線 267・285)

新しい民生委員・児童委員、主任児童委員を紹介します

12月1日付けで、民生委員・児童委員135人、主任児童委員11人の方が、厚生労働大臣および埼玉県知事から委嘱を受けました。

今回、委嘱を受けた方々は、令和4年11月30日までの3年間、地域福祉の推進者として活躍していただきます。

※○印は新任の方、空欄は欠員

東部地区

	氏名	担当地区など	電話番号
1	○原口 博司	一桜	556-4089
2	須田 敏雄	二桜(秩父鉄道線路より南側)	556-7070
3	野澤 稔	二桜(秩父鉄道線路より北側)	554-2966
4	西田 浩子	三桜南部	556-7683
5	○野口 悦男	三桜北部(主要地方道佐野・行田線西側)	555-0159
6	横田 妙子	三桜北部(主要地方道佐野・行田線東側)	555-1802
7	小林 定春	桜ヶ丘(主要地方道佐野・行田線西側)、長野住宅	556-0602
8	座間 文子	桜ヶ丘(主要地方道佐野・行田線東側)	554-9194
9	○加藤すみ子	富士見東部	554-9063
10	○粕谷よし子	富士見中央	556-8612
11		富士見西部	
12	中村 信子	富士見北部	554-6825
13	桐ヶ谷栄子	橋場1~3組	553-0575
14	眞下ゆり子	橋場4~6組	554-6293
15	大谷 春美	田幡	556-4894
16	○吉野すみ子	林	556-7357
17	○春田 貞子	中斉(長野二丁目8~12、17~26、28、29)	556-5366
18	○横田 敏江	中斉(長野二丁目27、30、三丁目1~8、13~16)	554-2913
19	鈴木 輝夫	中斉(長野三丁目9~12、17~31)	090-6040-2876
20	山城 真弓	堀の内、つるまき	559-1146
21	石井 道子	万願	559-1928
22	○大野久美子	白山、大下、新田	559-0177
23	○江森 信行	藤原町東部	090-4090-2302
24	大澤 良子	藤原町西部	556-0266
25	○守山 謙三	藤原町中央	553-0764
26	○前原 洋子	藤原町南部	554-1727
27	○茂木 松江	若小玉勝呂(間之道、勝呂団地)	554-9617
28	矢萩とよ子	若小玉勝呂(上一組、上二組)	552-0431
29	金子 彰	若小玉中央	554-1855
30	○田島 順子	若小玉南部	556-7018
31	横川 忍	若小玉六本木	555-2920
32	松本幸太郎	下須戸(上組、元組、東組、大島)	559-3256
33	角田 禮子	下須戸(中須、須戸橋、間/道、新田、寺浦、刈込)	559-0181
34	田島 均	小針(県道上新郷埼玉線より東側)	559-3786
35	○門井 孝夫	小針(県道上新郷埼玉線より西側)	554-4740
36	大上 寛治	藤間、関根、真名板東	559-3115
37	○藤間 英夫	真名板(1番~3番、4番東地区)	559-3412
38	○新井 敏文	真名板(4番三ツ家、5番、6番)	559-0210
39	青木 敦子	(主任児童委員)	553-7354
40	鈴木 幸江	(主任児童委員)	554-4631

*欠員の地区については、後任者が決まるまで福祉課トータルサポート推進担当へご連絡ください。

北部地区

	氏名	担当地区など	電話番号
1		一谷郷	
2	中村 賢三	柳坪	555-1358
3		東台	
4	青木 洋一	二谷郷東第一	556-1854
5	関 裕江	二谷郷新田 西・北部	554-4005
6	滝田真佐美	二谷郷新田 東部	554-4817
7		三谷郷(北部、薬師堂北側道路より北側)	
8	佐藤 良子	三谷郷(南部、薬師堂北側道路より南側)	554-7741
9	○清水 洋子	二谷郷東第二	553-0672
10	新島 初芳	飯倉、栄町	554-4765
11	○持田恵美子	東栄	556-0531
12	細井 順子	小橋団地	553-5144
13	○大関 利江	春日	554-3499
14	○岡本 澄江	二斎条	557-3241
15	堀口よし子	一斎条、斎条団地	557-1302
16	○石島 正己	一和田・二和田	556-2079
17	○棚澤 薫	上池守、下池守	090-8845-3834
18	○羽鳥 礼子	中里、皿尾、小敷田	556-0082
19	○福島 康春	荒木1区、2区	557-1556
20	増田 時枝	荒木3区、9区(白川戸)	557-3531
21	○柳原 祐子	荒木4区、5区、荒木団地	550-7202
22	○羽鳥三穂子	荒木上宿、6区	557-1008
23	○石川 貴夫	荒木7区、8区(小見)	554-3091
24		須加1区~4区(下中条)	
25	園部たま江	須加5区~8区	557-2963
26	蓮 早苗	須加9区~12区	557-2489
27	手嶋 弘一	上、久保、里前、天袋、立野	557-0629
28	○棚澤 清	北河原新田、酒巻上・下	557-0439
29	○荻原 玲子	一区	557-2073
30		在家、中江袋の一部(北部)	
31	島村 仁子	二区	557-0309
32	山本喜久治	三区南	557-0232
33	○荒木 成子	三区北	557-1436
34	○加藤 孝夫	犬塚	557-1780
35	○萩原 孝幸	馬見塚、中江袋の一部(南部)	557-1175
36	大園 陽子	(主任児童委員)	556-1846
37	山口 直美	(主任児童委員)	557-5025
38	○荒木 玲子	(主任児童委員)	557-3495

*欠員の地区については、後任者が決まるまで福祉課トータルサポート推進担当へご連絡ください。

ご存じですか 本人通知制度

本人通知制度とは、代理人や第三者の請求により住民票の写しなどを交付したとき、事前に登録した本人にその事実を通知するものです。この制度により、住民票の写しなどの不正取得の早期発見や抑制につながる事が期待されます。

なお、登録有効期限はありませんが、住所・氏名・本籍などに変更があったときには14日以内に変更届出書を提出してください。提出がない場合には登録廃止となります。

- ▶**対象** 本市の住民基本台帳または戸籍簿に記載のある方
- ▶**登録方法** 本人確認書類(運転免許証など)を持参の上、市民課で申請してください。
- ▶**通知内容** 代理人や第三者に交付した年月日、証明書の種別および通数、交付請求者の種別
- ▶**注意** 通知の対象となるものは、代理人請求や第三者請求ですが、請求理由や請求先によっては、通知しない場合があります。
- ▶**問い合わせ** 同課市民担当(内線242)

第87回埼玉県駅伝競走大会に伴う交通規制を行います

2月2日(日)に第87回埼玉県駅伝競走大会が開催されます。開催に伴い、午前9時50分から10時30分まで市内を通る国道17号の交通規制を行います。なお、選手の通過時間により、規制時間が前後する場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

- ▶**注意** 車両の乗り入れを避け、交通規制や迂回については警察官の指示に従ってください。
- ▶**問い合わせ** スポーツ振興課振興担当 ☎556—8336

納期のお知らせ(1月分)

普通徴収(納付書や口座振替で納めていただく方)

- 国民健康保険税・・・7期
- 介護保険料・・・7期
- 後期高齢者医療保険料・・・7期

納期限 1月31日(金)

- ・市税などの納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。
- ・納付の相談は随時収納課で実施しています。

▶**問い合わせ** 同課収納担当(内線236・237)

各種相談 (1月15日～2月14日)

相談	場所	期日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	1月28日(火) ※予約は1月6日(月)から	午前9時20分～正午	地域づくり支援課 (内線252)
		2月13日(木) ※予約は1月15日(水)から	午後1時40分～4時20分	
行政機関に対する意見・要望	産業文化会館 2階会議室	1月20日(月)	午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター (内線495)
不動産	市役所	1月15日(水)	午前9時～正午	公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部 ☎562—5900
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	2月12日(水)※予約制	午後1時～4時	埼玉県行政書士会 埼玉支部 ☎564—0104
夫婦関係・DVなど(予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556—9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	商工観光課 (内線383)
人権	産業文化会館	2月12日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554—1411
夜間の納税相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)	午後5時15分～7時	収納課 (内線236・237)
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	1月21日(火)、2月4日(火)	午後5時15分～7時	水道課 ☎553—0131

パートタイム・有期雇用労働、派遣労働特別相談窓口を開設します

4月1日からパートタイム・有期雇用労働法および改正労働者派遣法が施行(中小企業に対するパートタイム・有期雇用労働法の適用は令和3年4月1日)され、正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間の不合理な待遇差が禁止されます。

埼玉労働局では、非正規雇用についての相談を次のとおり受け付けています。

- ▶**場所** 埼玉労働局(さいたま市中央区新都心11-2 LAタワー)
- ▶**相談・問い合わせ**
 - ①「パート・有期雇用労働者の均等・均衡待遇に係る特別相談窓口」(16階)雇用環境・均等室内 ☎048—600—6210
 - ②「派遣労働者の均等・均衡待遇に係る特別相談窓口」(14階)職業安定部需給調整事業課内 ☎048—600—6211

仕事と生活の両立支援相談窓口

県では、介護・子育て・病気治療などで仕事の継続にお悩みの方からの相談を「仕事と生活の両立支援相談窓口」で受け付けています。

相談員がお答えする他、必要なサービスの提供窓口の案内や、役に立つ情報の提供を行います。(ホームページからの相談は24時間受け付け)

どうしたらよいのか分からない、仕事を辞めざるを得ないと思ったら、まずはご相談ください。

- ▶**専用ダイヤル** 048—830—4515
- ▶**相談日時** 午前9時～午後4時30分(毎週月・水・金曜日) ※祝日、年末年始を除く
- ▶**ホームページ** <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0809/rodo/seikatsu-ryouritsu/index.html>
- ▶**問い合わせ** 県雇用労働課 ☎048—830—4518

行田市生活排水処理基本計画(変更案)に対する意見を募集します

市では、公共下水道・合併処理浄化槽の効率的な整備を図るため、平成28年3月に策定した「行田市生活排水処理基本計画」の見直しを進めています。

このたび、変更案がまとまりましたので、市民の皆さんから広く意見を募集します。

- ▶**募集期間** 1月14日(火)～2月14日(金)
- ▶**閲覧場所** 環境課、下水道課、市政情報コーナー ※市ホームページからも閲覧可
- ▶**意見提出方法** 住所、氏名、電話番号を明記の上(様式自由)、持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。
【持参・郵送】〒361—0031 行田市緑町13—12 行田市環境課
【FAX】553—0792
【Eメール】kankyo-seisaku@city.gyoda.lg.jp
- ▶**問い合わせ** 同課環境政策担当 ☎556—9530

冬のエコライフDAYにご参加ください

「1日環境に良いことをする日」を決めて、チェックシートを基に、省エネ・省資源など環境に配慮した生活を送るエコライフDAY。市では、参加する自治会、団体、企業を募集しています。エコライフDAYに参加して、今のライフスタイルを見直してみませんか。

- ▶**参加方法** 環境課または各公民館で配布しているチェックシートに記入してください。1月31日(金)までに同課に持参するか行田環境市民フォーラムの協力により各公民館に設置している回収ボックスに提出してください。
- ▶**その他** 参加者3人以上の自治会、団体、企業にはチェックシートを郵送しますので、ご連絡ください。
- ▶**問い合わせ** 同課環境政策担当 ☎556—9530

▼**問い合わせ** 環境課環境業務担当 ☎556—9530

さしあげます

- ▷金庫 ▷スリッパ掛け ▷チェスト ▷ベビーゲート
- ▷たんす ▷オイルヒーター ▷車用チャイルドシート
- ▷犬猫(小型)用ケージ ▷自転車用チャイルドシート

ゆずってください

- ▷アップライトピアノ ▷芝刈り機 ▷台車 ▷電動アシスト自転車
- ▷洗濯機 ▷金庫 ▷シュレッダー ▷シルバーカー ▷卓上ミシン ▷リバーシ ▷将棋セット
- ▷スチール棚 ▷バスケットゴール ▷PPバンド結束機

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、やり取りは無料で登録期間は3カ月です。なお、写真がなくても登録はできますが、写真を提供していただける方は、登録受け付けの際、その旨を申し出てください。

不用品情報(無料)



保健案内

保健センター
長野2-3-17
TEL:553-0053
FAX:555-2551



健康づくりチャレンジポイント認定講座 気持ちリフレッシュ講座 「睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に」

良い「睡眠」は、心や体の健康に不可欠です。この機会に「睡眠」について学び、毎日の生活を見直しましょう。

- 日時** 1月20日(月)午後1時30分～3時(午後1時15分から受け付け)
- 場所** 保健センター
- 内容** 新矢昭吾さん(社)日本睡眠教育機構認定上級睡眠健康指導士、東洋羽毛工業株式会社営業開発部)による講演
- 対象** 市内在住の方
- 定員** 30人(先着順)
- 参加費** 無料
- 持ち物** 筆記用具、飲み物、健康づくりチャレンジポイントのリーフレット(お持ちの方)
- 協力** 東洋羽毛工業株式会社
- 申し込み** 1月17日(金)までに直接または電話で保健センター

健康づくりチャレンジポイント事業 該当書類をお持ちの方、 申請はお済みですか

市では、健診(検診)やウォーキング、健康教室(認定講座)などに参加いただき、保健センターで手続きを行った方(本人)へ、行田商店共通商品券(1,000円分)を贈呈します。詳細は、市報ぎょうだ7月号または二次元コードを読み取りご確認ください。申請がお済みでない場合は、早めに申請してください。

- 健診(検診)等対象期間** 2月29日(土)まで
- 申し込み** 3月6日(金)までに直接保健センター
- ※本人が書類の原本を持参してください。



健康づくりチャレンジポイント認定講座 基礎代謝を高めて健康管理講座

基礎代謝についての理解を深め、健康な体づくりを目指しましょう。

- 日時** 1月30日(休)午前10時～午後1時(午前9時40分から受け付け)
- 場所** VIVAぎょうだ調理室
- 内容** 栄養講話「代謝のよいからだづくりを学ぶ」調理実習「たんぱく質と野菜がたっぷり摂れるメニュー」
- 対象** 市内在住の方
- 定員** 15人(先着順)
- 参加費** 300円(材料代)
- 持ち物** 筆記用具、エプロン、三角巾、スリッパ、健康づくりチャレンジポイントのリーフレット(お持ちの方)
- 申し込み** 直接または電話で保健センター

健康づくりチャレンジポイント認定講座 効果の高まるウォーキング講座

実技を交えながら、普段のウォーキングをより効果的に行う方法を学びましょう。

- 日時** 2月6日(休)午後2時～3時30分(午後1時40分から受け付け)
- 場所** 保健センター
- 内容** 県民健康福祉村の健康運動指導士による講話および運動実習
- 対象** 市内在住の方
- 定員** 20人(先着順)
- 参加費** 無料
- 持ち物** 筆記用具、室内用運動靴、飲み物、タオル、健康づくりチャレンジポイントのリーフレット(お持ちの方)
- 申し込み** 直接または電話で保健センター



▼**募集案内配布開始** 1月9日(木)

▼**出店受付期間** 1月15日(水)～2月17日(月)(土・日曜日、祝日を除く)

▼**利用対象業種** 小売業またはサービス業(飲食業不可)

▼**その他** 応募多数の場合は書類審査の上、決定します。受付期間内に応募が無かった場合は、引き続き募集しますが、先着順となります。

▼**問い合わせ** 同課商工振興担当(内線383)

市が用意する商店街の空き店舗で一定期間出店し、経営ノウハウを習得しながら営業する「チャレンジショップ事業」の出店者を募集します。店舗賃借料は不要ですので、少ない開業資金で出店できます。出店要件については商工観光課で配布する募集案内をご覧ください。

「将来、市内に自分の店を出したいと考えている方へ」
チャレンジショップ
出店者を募集します

子どもの健康

- 赤ちゃんクラス**(申し込み不要)
 - 日時** 1月27日(月)午前10時～11時30分
 - 対象** 4カ月未満のお子さんとその保護者
 - 内容** お子さんの体重測定や育児相談
- 離乳食教室(後期)**(要申し込み)
 - 日時** 1月23日(休)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
 - 対象** 9～11カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)
- 乳幼児相談**(要申し込み)
 - 日時** 2月4日(火)午前9時30分～11時30分
 - 対象** 就学前のお子さんとその保護者
- 乳幼児健診など**
 - 健診名** 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、10カ月児相談、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
 - その他** 対象者には通知します。転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

#7119 (365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。また、埼玉県では、医療機関への適正受診をさらに推進するために、全国初となるAIを活用した「埼玉県AI救急相談」を導入しましたので、ご利用ください。<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyuky.html>

風しんの抗体検査はお済みですか

厚生労働省では、次の対象となる方に無料で風しん抗体検査および予防接種(検査の結果、十分な量の抗体がない方が対象)を受けていただくため、クーポン券を交付しています。風しんの抗体検査がお済みでない方は早めに受けましょう。

- 対象**
 - 2019年度クーポン券が交付されている方
昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性
 - 申し込み(希望)によりクーポン券交付となる方
昭和37年4月2日～昭和47年4月1日生まれの男性(随時送付)
 - 上記①に該当する方で転入された方
風しん抗体検査などを前住所地で受けていない方は保健センターに問い合わせください。
※詳細は市ホームページをご覧ください。



休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期日	医療機関名	電話番号
1月19日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
1月26日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
2月2日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
2月9日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
2月11日(火)	壮幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時
診療科目 内科、小児科、外科
※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

在宅医療窓口

- ◇「病気があがる、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき
 - 在宅医療支援センター ☎553-2060
 - 相談時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
- ◇「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき
 - 在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
 - 相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

お済みですか 予防接種

次の予防接種の接種期限は3月31日(火)までです。予防接種はお済みですか。

- 高齢者肺炎球菌定期予防接種**
- 対象** これまでに、ニューモバックスNP(23価肺炎球菌多糖膜ポリサッカライドワクチン)の接種を受けたことがない方で、次の①または②に該当する方
 - 昭和29年4月2日～昭和30年4月1日生まれの方
昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生まれの方
昭和19年4月2日～昭和20年4月1日生まれの方
昭和14年4月2日～昭和15年4月1日生まれの方
昭和9年4月2日～昭和10年4月1日生まれの方
昭和4年4月2日～昭和5年4月1日生まれの方
大正13年4月2日～大正14年4月1日生まれの方
大正9年4月1日以前に生まれた方
 - 接種日現在、60歳以上64歳以下の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に重度の障害(身体障害者手帳1級程度)のある方、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害がある方

- 麻しん風しん混合予防接種Ⅱ期**
- 対象** 平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれの方

行田都市計画を変更しました

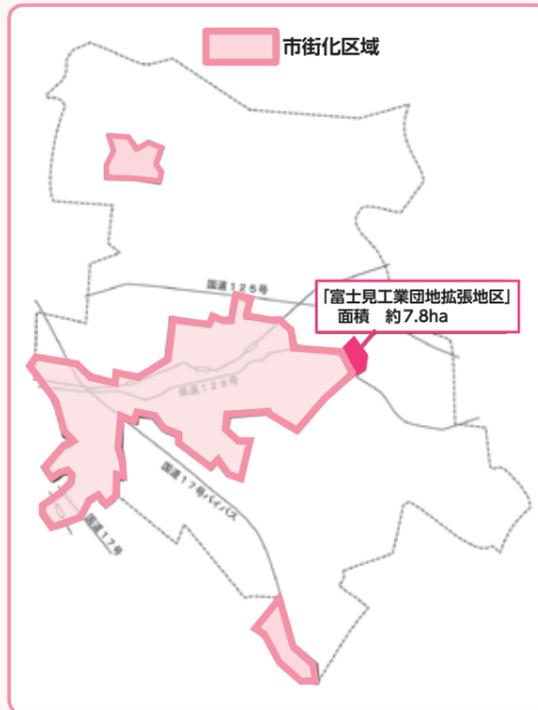
富士見工業団地拡張地区産業団地整備事業に伴い、11月8日から大字若小玉地内の「富士見工業団地拡張地区」(約7.8ヘクタール)を市街化区域に編入しました。

また、適正な工業施設の立地の誘導、周辺地域への延焼防止、きめ細かい建築物などの制限および計画的な環境創出のため、併せて次のとおり各都市計画を変更しました。

▶都市計画変更の内容

都市計画変更	旧(約)	新(約)	増減	
区域区分	市街化区域	1,160ha	1,168ha	7.8ha
	市街化調整区域	5,577ha	5,569ha	△7.8ha
	計	6,737ha	6,737ha	
用途地域(工業地域)	25.3ha	33.1ha	7.8ha	
準防火地域	46.6ha	54.4ha	7.8ha	
地区計画	長野地区、行田みなみ産業団地	長野地区、行田みなみ産業団地、若小玉地区	若小玉地区	

▶問い合わせ 都市計画課計画担当(内線5605)



図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

図書館を開館します

耐震改修工事のため長期休館していた図書館を開館します。利用者の皆さんにはご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。開館までの臨時窓口などの予定は次のとおりです。

開館日 1月31日(金)午前9時30分から

ホームページURLおよび予約連絡用メールアドレスが変更となりました

市立図書館のホームページURLおよび予約連絡用メールアドレスが次のとおり変わりました。

【新しいURL】 <https://www.lib-gyoda-saitama.jp>

【新しいメールアドレス】
gyoda-library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp

受信設定をしている方は新しいメールアドレスが受信できるように設定してください。なお、1月31日(金)までは旧URLでもアクセスできます。詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

長期休館中の臨時窓口・学習室・児童書閲覧室

臨時窓口

- ▶利用時間 午前9時30分～午後7時
- ▶場所 「みらい」 談話コーナー
- ▶閉鎖日 1月1日(水)・2日(木)・3日(金)・6日(月)・14日(火)・20日(月)～30日(木)

臨時学習室

- ▶利用時間 午前9時30分～午後7時
- ▶場所 「みらい」 映像ホール
- ▶閉鎖日 臨時窓口閉鎖日と同日

児童書閲覧室

- ▶利用時間 午前9時～午後5時
- ▶場所 VIVA ぎょうだプレイルーム
- ▶閉鎖日 臨時窓口閉鎖日と同日

臨時窓口などは19日(日)までの利用となります。20日(月)～30日(木)は特別整理期間(蔵書点検)および開館準備のため閉鎖します。

2月の休館日

2月3日(月)・10日(月)・17日(月)・25日(火)

定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所	
ボランティアによるおはなし会	1月4日(土)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おはなしの会	1月 VIVA ぎょうだプレイルーム	
	1月11日(土)午後2時					おはなしポケット
	1月19日(日)午後2時					おしゃべりインコの会
	2月1日(土)午後2時					おはなしの会
	2月8日(土)午後2時					おはなしポケット
たまごおはなし会	1月8日(水)・15日(水)、2月12日(水) 午前10時30分～11時	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい	図書館職員	2月 図書館おはなしのへや	
ぴよぴよおはなし会	1月5日(日)、2月2日(日) 午後3時30分	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生	図書館職員		
こっこおはなし会	1月18日(土)午後3時30分	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生			
英語であそぼう	1月19日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ		レガスピ キャセリン マナロさん		
子ども映画会	①1月12日(日) 午後2時	①マイメロディの赤ずきん ②新・ざわざわ森のがんこちゃん2	幼児・小学生	図書館職員	①中央公民館和室 ②図書館おはなしのへや	
	②2月9日(日) 午後2時					

図書館シネマ倶楽部	1月26日(日)午後1時30分(午後1時10分開場)	ペーパームーン(洋画:102分) 出演:ライアン・オニール ティタム・オニール 他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます(定員70人、先着順)	図書館職員	「みらい」映像ホール
-----------	----------------------------	---	-------------------------------------	-------	------------

レクリエーションGyoda

発足 平成31年3月

会員数 9人

活動の目的 レクリエーション活動の普及・振興を図るとともに、多くの人にレクリエーションを通じて遊ぶ楽しさを肌で感じてもらいながら、人と人とのコミュニケーションにより、心豊かな生活の形成に寄与することを目的とする。

活動内容 子どもや大人、親子など、さまざまな人たちが参加でき、世代を超えて交流できるレクリエーションイベントの開催

主な活動場所 市内

市民の皆さんへ 遊ぶ楽しさや、人との交流を肌で感じてもらうために、さまざまなレクリエーションイベントを開催しています。

9月に開催した水鉄砲で城の的を打ち抜く「水攻め祭」では、猛暑の中、子どもも大人もびしょ濡れになりながら、ゲームに夢中になっていました。参加者からの「楽しかった」「また参加したい」の一言が次への励みになります。

これからも、世代関係なく一緒になって楽しめるイベントを開催していきます。参加者と一緒に楽しみや喜びを分かち合いたいと思う方は、ぜひ一緒に活動しましょう。

【会長】吉田 兼弘【電話番号】080-2109-9759

つながる ひろがる みんなのチカラ

～市民公益活動団体紹介～(37)



楽しく激しい攻防戦が繰り広げられた水攻め祭

第63回“浮き城のまち行田” 駅伝競走大会

12月1日、総合公園自由広場周辺で、第63回“浮き城のまち行田”駅伝競走大会が開催されました。

種目は一人当たり3,000メートルと1,150メートルのコースに分かれ、1チーム5人で継走。冬空の下、参加した総勢144チームの選手たちは熱い思いをたすきに託し、チーム丸となって走り抜きました。



行田西の市

12月6日、愛宕神社周辺で行田西の市が開催されました。

境内は来る年の幸せを祈る参拝者と、福を求めてきらびやかな熊手を買い求める人たちにぎわっていました。商談がまとまり、威勢のよい掛け声とともに手締めが行われると、周りの客からは笑みがこぼれました。



行田市ドッジボール大会

12月7日、行田市ドッジボール大会が行田グリーンアリーナで行われました。

市内の小学3年生から6年生まで、11校33チーム、402人が出場しました。狙いを定めて勢いあるボールを投げたり、当てられないように素早くよけたりするなど、白熱した試合を繰り広げた選手たち。ボールが当たり、アウトを告げる審判のホイッスルが鳴り響くたびに、会場からは大きな歓声が上がっていました。



ウィンターライトアップ in水城公園

11月17日、水城公園で「ウィンターライトアップin水城公園～光と水のリフレクション～」の点灯式が行われました。

市制施行70周年記念の市民提案事業として企画されたこのイベントでは、水城公園内のラクウショウ(ヒノキ科)や橋をライトアップ。冬の静かな公園のラクウショウが黄色や青など4色の光に照らされ、水面にぼんやり映る様子は、見慣れた公園を幻想的な風景に変えてくれます。このライトアップは2月14日まで楽しめますので、ぜひご覧ください。



GYODA CITY PHOTO 写真館 NEWS

第2回行田農業まつり

12月7日、ほくさい農協行田中央支店で第2回行田農業まつりが催されました。

会場では、農機具の展示やアシストスーツの体験会、もち米や惣菜などの販売が行われた他、綿菓子や豚汁などが無料で振る舞われました。また、同時開催の農産物品評会では、市内の農家が丹精込めて育てた野菜や果物、花卉など455点を出品。表彰式後の即売会では、展示された農産物や加工品が購入できるとあって、多くの来場者がお目当ての品々を買い求めていました。



古代蓮の里 イルミネーション2019

11月23日、古代蓮の里で点灯式が行われ、「古代蓮の里イルミネーション2019」がスタートしました。

古代蓮会館の外壁には、行田市の一年の移ろいをテーマとしたプロジェクションマッピングが映し出された他、会館内には、光り輝くクリスタルの蓮をはじめ、子供たちの塗り絵がキャンドルとして展望室に飾られるなど趣向を凝らした演出が施されました。また、ハート模様を描くフラミンゴのオブジェなどSNS映えスポットも設置。来園者は写真を撮るなどしてイルミネーションに彩られる古代蓮の里を楽しんでいました。



行田男女共同参画フォーラム 2019

12月14日、商工センターで「行田男女共同参画フォーラム2019」が開かれました。

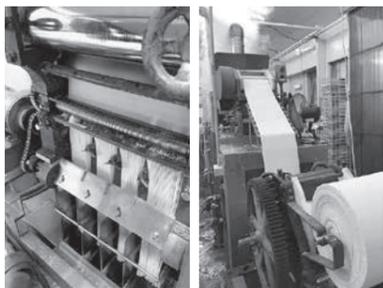
行田市男女共同参画推進事業所の表彰式が行われ、株式会社コスメグローバル(長野)が受賞しました。また、声優・歌手・脚本家として活躍する佐久間レイさんによる講演会「心をほぐすストレッチ。やわらかく生きてみませんか」も開催。「心のストレッチ」をテーマに自らの経験などが語られた他、歌や一人4役を演じ分ける朗読劇も行われ、参加者は一緒に歌ったり、手遊びしたりしていました。



有限会社まにわ製麺所

みんなが食べられるおいしい麺をつくる

ぎょうだの会社を グローバルアップ!!



会社プロフィール

代表取締役 間庭 理
【事業内容】製麺
【所在地】野498

「ソフト麺」と聞いて、かつて学校給食で食べていたことを懐かしく感じる人もいることでしょう。そんなソフト麺を製造しているのが、今回紹介する「有限会社まにわ製麺所」です。

同社は先代の間庭平太郎さんが昭和31年に設立。現在の代表取締役である間庭理さんは大学卒業後、スーパーマーケットなどで修業し、24歳から同社で働くようになり、地元の水を使い、うどん、そば、ラーメン、焼きそばなど1日およそ2万食を製麺し、市内外の学校給食をはじめ、多くの地域に届けています。間庭さんは「工場が忙しい時でも品質には気を配り、おいしい麺を提供するにはどうしたら良いかを常に考えています」と話します。その気持が形となり、同社の製品は、平成11年に、埼玉県と埼玉県物産観光協会から優れた県産品を作っているとして、彩の国優良ブランド品の認定を受けました。

ある日、宗教上の理由で禁酒している方が麺に含まれる酒精（アルコール）が理由で麺類が食べられないことを知った間庭さん。多くの人に食べてもらいたいという気持ちから、酒精が含まれない麺の開発に取り掛かりました。試行錯誤を繰り返して、平成26年に酒を使わないハラル麺が完成。外国への土産として人気があり、国外ではドバイ（アラブ首長国連邦）にまで出荷しているそうです。また、海外展開する中で、品質保持期限を延ばそうと日持ちする方法の研究を重ねた結果、賞味期限を1年間延ばすことに成功しました。

間庭さんは「安全な品質は当たり前。みんなが食べられるおいしい麺を作りたいです」と力強く語ってくれました。アレルギーをもつ人のために作った小麦を使っていないグルテンフリーの麺は、まさに間庭さんの考えを反映した商品です。そして今後の目標を聞くと、自社の麺を世界へ輸出していくことだそうです。これからも麺のおいしさを世界の食卓に届けていくでしょう。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

私の作品

俳句

- 矢場 高田みつ子
吊橋へ一歩踏み出す寒さかな
- 谷郷 大谷 峯生
つきぬける空の青さや木守柿
- 長野 矢内はる子
二男一女母似一人や新酒酌む
- 斎条 小林千恵子
怪我癒えて厨に立てり冬隣
- 城西 榊原しずか
晩秋の野に佇めば風騒ぐ
- 富士見町 鈴木スイ子
炬開きの静寂を破る火花かな
- 矢場 鈴木かつの
西の市粋な漢の手締めかな
- 忍 大澤 由子
たそがれの庭に色増す石路の花
- 藤原町 斎藤雄次郎
今年酒講好きの友を訪ふ
- 持田 中野 華泉
猫の句に一点献上冬うらら
- 忍 伊藤 誠一
くさぐさの秋があります城下町
- 谷郷 柳瀬 久
令和はや二年となりぬ初曆
- 須加 蓮 陽子
雑煮椀いつしか母の味となる
- 富士見町 江利川敏夫
年毎に簡素となりぬ年用意
- 城南 橋本千枝子
日めくりの残りわずかや暮はやし
- 旭町 大川 恵子
七五三息災のみを神に乞う
- 持田 荻原 義久
霜月や蔵に弾みし杜氏の声
- 谷郷 山内ふく子
今日もまた夫と籠りし冬座敷
- (三沢 一水 選)

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月5日までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。

イベント

児童センター豆まき会

▼日時 2月1日(土)午前10時30分～11時30分
▼場所 児童センター遊戯室
▼内容 鬼のおめんを作って豆まきをする。
▼定員 30人程度
▼参加無料
▼持ち物 はさみ、のり、サイパン、おてふき
▼その他 未就学児は保護者の付き添いが必要。
▼申込・問い合わせ 1月5日(日)～26日(日)に直接または電話で同センター ☎554-5706

節分祭 豆まき

▼日時 2月3日(月)午後3時30分
▼場所 行田八幡神社
(行田16-23)
▼内容 豆まき、餅つき(午後2時から無料配布)、進修館高等学校ダンス部と書道部によるパフォーマンス、忍城おもてなし甲冑隊による演舞、若葉保育園の演奏など
▼その他 壇上から福豆をまく方を募集(参加費5千円)
▼問い合わせ 同神社事務所 ☎554-5926

国際交流

フエスティバル2020

▼日時 2月1日(土)午前10時～午後3時(受け付けは午後2時まで)
▼場所 コミュニティセンターみずしるギャラリイ
▼内容 各国の民族衣装の展示・試着体験や、バレンタインデーのプレゼントにぴったりな菓子を使ったブーケ作成のワークショップなどを行います。多言語・多文化に触れることができる国際交流イベントです。
▼参加費 菓子のブーケ作成のワークショップは500円

博学連携展示 むかしのくらし

郷土博物館では、小学3年生の学習に連動して博学連携展示「むかしのくらし」を開催します。明治から昭和初期にかけて使われた懐かしい暮らしの道具を、子供たちにも分かりやすく紹介します。

また、こまやお手玉などの昔の子供たちの遊びや蚊帳の使い方などの体験もできます。

▶期間 2月1日(土)～4月5日(日)

▶会期中の休館日

2月24日を除く月曜日、2月12日(水)・25日(水)・28日(金)、3月27日(金)

▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

▶場所 同館企画展示室

▶入館料 【大人】200円【大学・高校生】100円【小・中学生】50円※団体割引あり

▶問い合わせ 同館 ☎554-5911



☎ 地域づくり支援課協働推進担当 (内線253)

第10回行田市青少年囲碁大会

▼日時 2月1日(土)午前9時～午後4時30分
▼場所 中央公民館
▼内容 19路盤戦(20級以上対象)、ノーハンド戦および棋力認定を兼ねたハンド戦、13路盤戦(21級以下対象)、プロ棋士による指導碁、親子入門教室
▼対象 中学生以下(入門教室は子どものみでも可)※小学生以下は原則として保護者同伴のこと
▼参加無料
▼持ち物 昼食
▼主催 行田市教育委員会、行田市音楽会
▼後援 (公財) 日本棋院、特定非営利活動法人埼玉県青少年囲碁協会
▼申込 各学校および同館で配布している申込用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入の上、1月24日(金)までに持参、郵送、FAXのいずれかの方法で同館
【郵送】〒361-0032 行田市佐間3-24-7 行田市中央公民館【FAX】553-5760
▼問い合わせ 同館 ☎554-5706

第6回 Theatre Vert 行田6日本遺産構成資産写真展

▼期間 1月24日(金)～2月19日(水)※木曜休館
▼時間 午前11時～午後4時
▼場所 旧忍町信用組合店舗内
▼内容 行田市の日本遺産構成資産を写真で紹介いたします。
▼入館無料
▼問い合わせ 文化財保護課(内線5322)

第35回行田市合唱祭

▼日時 1月19日(日)午後0時20分開演
▼場所 産業文化会館ホール
▼内容 行田市合唱連盟加盟団体と参加団体の各合唱団による合唱発表、全体合唱「行田市歌」、連盟歌「風にのせて」
▼入場無料
▼主催 同連盟
▼後援 行田市、行田市教育委員会、行田市文化団体連合会、(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
▼問い合わせ 大澤 ☎554-4588



市制施行70周年記念 「第九」演奏会

▼日時 3月29日(日)午後2時開演(午後1時30分開場) ▼場所 産業文化会館ホール ▼指揮 田中一嘉 ▼ソリスト 新井理沙(ソプラノ)、牧川典子(アルト)、牧川修一(テノール)、原田勇雅(バリトン) ▼管弦楽 N響団友オーケストラ ▼合唱 行田第九を歌う会 ▼曲目 ベートーベン交響曲第九番「短調」「合唱付」、混声合唱と管弦楽のための「行田市歌」、混声合唱のための「蓮の故郷」 ▼入場料 2千500円(全席自由) ▼チケット取り扱い 産業文化会館、宮脇書店行田店 ▼後援 行田市、行田市教育委員会他 ▼問い合わせ 行田市合唱連盟 長谷見 ☎55712647、鈴木 ☎55911640、大澤 ☎55414588

(先着順) ▼参加費 200円(茶菓子付き) ▼主催 行田協立診療所・ケアセンターさきたま ▼問い合わせ 1月24日(金)までに電話で同診療所高橋 ☎55616755

行田市ゼリーフライの大使 潮崎ひろの震災復興チャリ ティーライブ#104、105、106

▼日時 1月26日(日)、2月23日(日)、3月22日(日)【1回目】午前11時15分【2回目】午後2時15分 ▼場所 忍城址※雨天・荒天の場合、観光情報館「ぶらっとぎょうだ」店内 ▼出演 潮崎ひろの、地元ミュージシャン ▼観覧無料 ▼主催 (有)ポップ企画 ▼問い合わせ ☎55410789

人形劇サークル「ぼっけ」 30周年記念公演と展示会

▼日時 2月9日(日)【公演】午後1時30分〜2時20分【展示会】午後2時30分〜3時20分 ▼場所 持田公民館ホール ▼内容 人形劇の公演「ジャックと豆の木」、「かさじぞう」他、人形などの展示会 ▼定員 100人 ▼入場無料 ▼問い合わせ ☎55410999

鉄剣マラソンを楽しく 完走するための練習会

▼日時 2月1日〜3月28日の毎週土曜日午前10時〜11時 ▼場所 さきたま古墳公園、さきたま緑道 ▼内容 4月5日(日)開催の「陸王杯第36回行田市鉄剣マラソン大会」に向けて、一緒に走りそれぞれのレベルに合わせて練習する ▼参加無料 ▼その他 都合の良い日のみ参加可。大会のエントリーは自身で行ってください。 ▼問い合わせ 電話またはEメールで行田走友会 ☎090441614350【Eメール】gyoda.tun@yahoo.co.jp

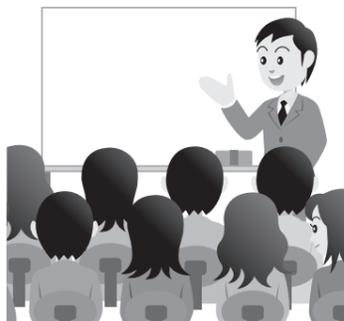
講座・講演・教室

第42回事業所 人権教育研修会

▼日時 1月23日(木)午後2時〜3時30分 ▼場所 中央公民館第1学習室 ▼内容 須藤一郎さん(埼玉県人権・同問題啓発講師)による講演「暮らしの中の人権感覚」 ▼対象 市内の事業主および人事担当の方 ▼定員 60人 ▼参加無

ものづくり大学 市民特別公開講座

▼日時 2月16日(日)午後1時30分〜3時(午後1時開場) ▼場所 商工センターホール ▼内容 中川武さん(博物館明治村館長、早稲田大学名誉教授)による講演「地域を知り、歴史を知ることの楽しみ〜エジプト、アンコール、日本、明治村をとおして〜」 ▼定員 200人 ▼受講無料 ▼共催 行田市 ▼問い合わせ 住所、氏名、連絡先を明記の上、2月7日(金)までにFAXまたは同大学ホームページ上で申し込みください。【FAX】56413507 ▼問い合わせ 同大学 ☎56413906



料 ▼問い合わせ 人権推進課(内線221)

認知症サポーター 養成講座

▼日時 ①1月28日(火)②3月24日(火)いずれも午後1時30分〜3時 ▼場所 VIVAぎょうだ学習室 ▼内容 認知症についての基本的な知識、認知症の方への適切な対応方法、相談機関などを学ぶ ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼定員 各回20人(先着順) ▼受講無料 ▼持ち物 筆記用具 ▼その他 受講終了後にはサポーターの証として、「オレンジリング」と「埼玉県認知症サポーター証」をお渡します。 ▼問い合わせ 直接または電話で機能強化型地域包括支援センター緑風苑(須加1563) ☎555713611(月〜金曜日) ▼記事に関する問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)



地域包括ケアフォーラム

「認知症にやさしいまちづくり講演会 〜徘徊しても安心なまち『行田』をつくる〜」

昨年度、認知症もしくはそれが疑われる方の行方不明数は全国で17,000人近くにのぼり、年々増加傾向にあります。「あの人の様子、ちょっと気になるかも」というあなたの気付きと、勇気を持った声掛けが徘徊をしている方を救うかもしれません。ぜひ、この機会に認知症について考えてみましょう。

▶日時 1月24日(金)午後2時〜3時30分(午後1時30分から受け付け)
▶場所 商工センターホール
▶内容 【第1部】
花俣ふみ代さん(公益社団法人 認知症の人と家族の会・埼玉県支部代表)による講演「迷っている認知症の人と出会ったら〜徘徊?!一緒に考えてみましょう〜」
【第2部】
行田警察署生活安全課による講演「徘徊高齢者への対応(警察への連絡・相談方法)について」
【第3部】
行田市認知症地域支援推進員による講演「行田市の認知症サポート制度について」
▶定員 400人(先着順)
▶入場料 無料
▶問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)

上級救命講習会

▼日時 2月29日(土)午前8時45分〜午後5時30分 ▼場所 消防本部第3会議室 ▼内容 心肺蘇生法(成人・小児・乳児)、異物除去法、AEDの取り扱い方法、傷病者管理法、外傷の手当て要領などを取り入れた上級救命講習(8時間) ▼定員 20人(先着順) ▼参加無料 ▼その他 昼食は各自で用意してください。 ▼問い合わせ 1月

「ごみ問題を考える」

25日(土)午前10時から直接または電話で消防署救急担当 ☎555012123

▼日時 2月8日(土)午後1時30分〜3時30分 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 上領園子さん(埼玉県環境アドバイザー)による講演「ごみ問題から考えるこれからの暮らし」 ▼定員 1千人(先着順) ▼入場無料 ▼主催 行田市衛生

相続・遺言の勉強会

協力会連合会 ▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎55619530

▼日時 1月25日(土)午後1時30分〜3時(午後1時15分から受け付け) ▼場所 中央公民館第3学習室 ▼内容 講演【第1部】不動産と相続について【第2部】相続が発生した後の手続き ▼参加無料 ▼問い合わせ 相続研究会飯島 ☎599813915

広告

広告

スポーツ

第6回行田市ふれあい
ドッジビー大会

▼日時 2月23日(日)午前8時30分〜午後1時 ▼場所 行田グリーンアリーナメインアリーナ
▼内容 世代を超えて楽しめるウレタン製のフライングディスクを使ったドッジボール形式のゲーム ▼対象 小学生以上
▼募集チーム数 12チーム(先着順 ※1チームは13人で、選手登録は20人まで。監督は成人とする) (選手としての登録も可)。 ▼参加費 1人につき200円(保険代・参加賞など) ▼主催 行田市スポーツ推進委員協議会、行田市教育委員会 ▼申 スポーツ振興課で配布する申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、2月5日(火)までに参加費を添えて同課 ▼同課 ☎556-8336

第12回行田市ソフトバレー
ボール親善交流大会

▼日時 3月1日(日)午前9時 ▼場所 行田グリーンアリーナ

メインアリーナ ▼種目 「混合」トリムA(18歳以上の男女)、トリムB(コート内合計年齢160歳以上の男女)、トリムC(コート内合計年齢200歳以上の男女)、「女子」トリムD(18歳以上の女子)、トリムE(コート内合計年齢170歳以上の女子) ▼参加資格 18歳以上の方※学生を除く ▼チーム編成 1チーム5人〜8人 ▼参加費 1チーム1千500円 ▼主催 行田市ソフトバレーボール連盟 ▼申・團 2月2日(日)までに同連盟会長成田 ☎557-1844 または ☎090-2763-1662、同連盟事務局小久保 ☎090-5206-8760

募集

交通指導員

▼勤務内容 児童登校時における立哨指導 交通安全教育の指導 市の行事やイベント時の交通安全運動の啓発活動 ▼応募資格 20歳以上65歳未満の健康な方 ▼任期 4月1日から令和4年1月31日まで ▼その他

相談

子育て談話室
「たんぽぽ」

▼日時 2月3日(月)午前10時〜11時30分 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」 ▼内容 子育て中の親同士で語りあう、子育てワポイントトーク「行田のむかし話」 ▼対象 市内在住で乳幼児を持つ保護者 ▼定員 30人(先着順) ※生後4カ月以上の託児付き ▼参加費 100円 ▼主催 行田市民生委員・児童委員連合会 ▼後援 行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会 ▼申・團 電話で同協議会 ☎557-5400

がん体験者茶話会

▼日時 1月16日(水)午前10時〜正午 ▼場所 Lunae じゅ(持田4-1-10) ▼内容 治療の不安や悩み、医療

その他

献血

▼日時 1月20日(月)午前9時30分〜午後4時30分(午前11時45分〜午後1時を除く) ▼場所 市役所正面玄関前 ▼持ち物 献血カード(お持ちの方) ▼團 埼玉県赤十字血液センター ☎048-720-8009

ひきこもり当事者交流会

▼日時 1月18日(土)午後2時〜4時30分 ▼場所 桜ヶ丘公民館和室 ▼参加者 ひきこもり当事者 ▼参加無料 ▼その他 申し込み不要 ▼團 NP O法人にりん舎田 ☎080-6570-1734 [Eメール] ninsya@outlook.com

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
… 申し込み・問い合わせ …
産業文化会館 TEL.556-6371 FAX.556-6372
商工センター TEL.553-0510 FAX.553-2021
古代運会館 TEL.559-0770 FAX.559-0784
行田グリーンアリーナ TEL.553-3377 FAX.553-0487
http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html

グリーンアリーナ
新春お年玉
ポイントアップくじ

トレーニング室利用時に発券された利用券の通し番号の下1桁に「7」、下2桁に「70」と印字されていたら、利用ポイントを1アップします。ポイントを貯めた方には無料利用券(1回分)を進呈します。
▼実施期間 1月15日(火)〜31日(金) ▼利用時間 午前9時〜午後9時 ※毎月第2・4月曜日は休館(祝日の場合は翌日休館)
▼対象 高校生以上 ▼利用料 金 行田市・羽生市・加須市

古代運の里
ロウバイまつり

▼日時 1月18日(土)・19日(日)午前9時〜午後4時30分(入館受け付けは午後4時まで) ▼場所 古代運会館 ▼内容 梅昆布茶サービス、入館者各日先着50人にロウバイ小枝をプレゼント(一人1本) ※花の咲き状況により中止の場合あり ▼入館料 大人400円、小人(小・中学生)200円 ※未就学児は無料

古代運の里「天空へ」
ペーパーティス体験

▼日時 ①1月26日(日)、②2月22日(土)午前8時〜9時 ▼内容 開放的な空間である古代運会館展望室で、空気の澄んでいる早朝にペーパーティスを行い、関東平野を取り囲む山並みなどの大パノラマを一緒に楽しむ ▼講師 香川早織さん(ペーパーティスインストラクター) ▼対象 小学生以上の方 ▼定員 各回8組

古代運の里魅力UP
ワークショップ

20代までの若い世代が、行田市の今後について、古代運の里を切り口に考えていくワークショップを行います。例えば、行田市や古代運の里の魅力若者視点でどう捉えているか、若者が古代運の里を足がかりに行田市に足を向けたくなるような魅力をどう作り上げ発信していくかなどを現状に捉われずに自由に発言し合います。
▼日時 2月8日(土)午前10時〜正午 ▼対象 市内在住・在勤・在学の中学生〜29歳の方 ▼定員 30人(先着順) ▼参加無料 ▼その他 参加者特典として、ワークショップ終了後、古代運うどん店で1品無料サービスを行います。 ▼申 1月7日(火)午前9時から電話で古代運会館(休館日を除く午前9時〜午後4時30分)

ハンギングバスケット

▼日時 2月2日(日)午後1時〜3時 ▼場所 古代運会館研修工作室 ▼内容 鉢植えを置くスペースがない場所でも、壁を利用して空間装飾として楽しめるハンギングバスケットの基本を学ぶ。 ▼講師 染谷孝子さん(日本ハンギングバスケット協会認定ハンギングマスター) ▼対象 小学5年生以上 ▼定員 30人(先着順) ▼参加費 3千500円(材料代・保険料) ▼申 1月15日(火)午前9時から同課

商工センター
臨時休館のお知らせ

2月8日(土)・11日(火)は、全施設定期点検のため臨時休館となります。



広告

広告

地域に守られた文化財「旧さきたま考古館展示土器類」

先日、新聞やニュースで「埼玉古墳群を特別史跡に」の文字をご覧になった方もいるかもしれません。11月15日に埼玉古墳群は、特別史跡に指定するよう文部科学大臣に答申されました。特別史跡は、史跡の中でも学術上の価値が特に高く、日本文化の象徴となるものとされ、建造物などの有形文化財でいう「国宝」に相当します。

さて、今後ますます注目度が上がっていくであろう埼玉古墳群の資料が郷土博物館にも收藏されています。それが「旧さきたま考古館展示土器類」です。市立さきたま考古館は、昭和34年（1959）4月に前玉神社の境内に開設されました。昭和29年（1954）の行田市と埼玉村の合併の際、村内の文化財の保全を求めた埼玉村側からの要望もあり、前玉神社境内に設置された展示施設です。縄文土器や土師器、須恵器、埴輪、瓦など280点以上の資料からなり、そのほとんどが個人による採集資料です。これらの土器



旧さきたま考古館展示土器類（須恵器）

類は、翌年に市指定文化財に指定されました。特に、須恵器や埴輪は埼玉古墳群から出土した資料も含まれ、中には稲荷山古墳出土のものと同ほ同じ型式の須恵器高坏（高い脚部がついた容器）もある貴重な資料群です。

明治時代後半以降、農地開発や埋め立てのための土取りなどで市内の古墳は次々と姿を消していきました。埼玉古墳群も例外ではなく、稲荷山古墳前方部をはじめとして戸場口山古墳、大人塚古墳などが崩されました。こうした状況を踏まえ、埼玉村では埼玉古墳群の史跡としての保全を図るとともに、昭和11年（1936）に村内に残る考古遺物についてまとめた『史蹟埼玉』を刊行しました。この本に掲載された遺物の多くは後にさきたま考古館に收藏され、散逸を免れました。さきたま考古館は昭和63年（1988）の郷土博物館の設立とともに役割を終え、「旧さきたま考古館展示土器類」は郷土博物館で收藏、現在も展示活用されています。

（郷土博物館 浅見貴子）

はじめまして



平成31年3月生まれのお子さんを募集します

- 1月6日（月）～31日（金）に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当（内線318）※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、2月4日（火）午前11時から市役所307会議室で公開抽選を行います。



平成31年1月生まれのおともだち



宇田川 暖ちゃん（門井町）
平成31年1月22日生まれ
父・徹さん 母・圭さん
「生まれてきてくれて
ありがとう」



阪本 陽凪子ちゃん（埼玉）
平成31年1月16日生まれ
父・康秀さん 母・友美子さん
「毎日たくさん笑顔と
幸せをありがとう♡」



岡田 松ちゃん（谷郷）
平成31年1月31日生まれ
父・桂樹さん 母・実奈さん
「笑顔で力強い子に育ってね」



戸澤 和輝ちゃん（駒形）
平成31年1月21日生まれ
父・和也さん 母・文乃さん
「すくすく元気に育ってね」



久瀬川 蒼土ちゃん（佐間）
平成31年1月4日生まれ
父・泰正さん 母・幸世さん
「元氣いっぱい、
すくすく育ってね!!」



二本柳 琴美ちゃん（長野）
平成31年1月8日生まれ
父・建さん 母・綾美さん
「わが家のアイドル♡
癒しをありがとう」

今月の表紙

11月18日・19日の2日間に分け、市内全小・中学校で「記念給食」が提供されました。

これは、給食を食べて市制施行70周年をお祝いしようとして実施されたもの。中央小学校1年1組の児童らは、元気いっぱい「いただきます」のあいさつをした後、子供たちに人気の献立「わかめごはん」や「とり肉のから揚げ」などを、おいしそうに頬張っていました。

■ 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。

■ 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

■ 市報をダイジ版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。



環境にやさしい 植物油インキ

市報ぎょうだは 再生紙を使用しています